

平成 24 年度
坂井市教育委員会の事務の管理及び
執行状況の点検・評価報告書

坂井市教育委員会

— 目 次 —

I	はじめに	1
II	点検・評価について	2
III	平成24年度坂井市教育委員会の活動状況	
1	教育委員会の会議開催等の状況	3
2	教育委員の活動状況	6
3	委員会、審議会等の審議状況	16
4	教育委員会関係の許認可の状況	17
IV	平成24年度の教育委員会関係事業の取組実績	
	○ 教育総務課	18
	○ 教育施設整備課	22
	○ 学校教育課	24
	○ 生涯学習スポーツ課	42
	○ 文化課	58
	○ 市立図書館	66
V	有識者からの意見	69

I はじめに

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」（以下、「地教行法」という。）の一部改正により、平成20年4月から、毎年、教育委員会はその権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表しなければならないこととされました。

【参考】

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第27条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

本報告書「平成24年度坂井市教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検・評価報告書」（以下、「点検・評価報告書」という。）は、地教行法の規定に基づき、より効果的な教育行政の推進と市民の皆様に対する説明責任を果たすため、市教育委員会が平成24年度の主要施策の取組結果とともに、教育委員会の各種活動状況について点検・評価をまとめたものです。

II 点検・評価について

1 対象期間

平成24年度（平成24年4月～平成25年3月）

2 点検・評価方法

(1) 点検・評価報告書の作成

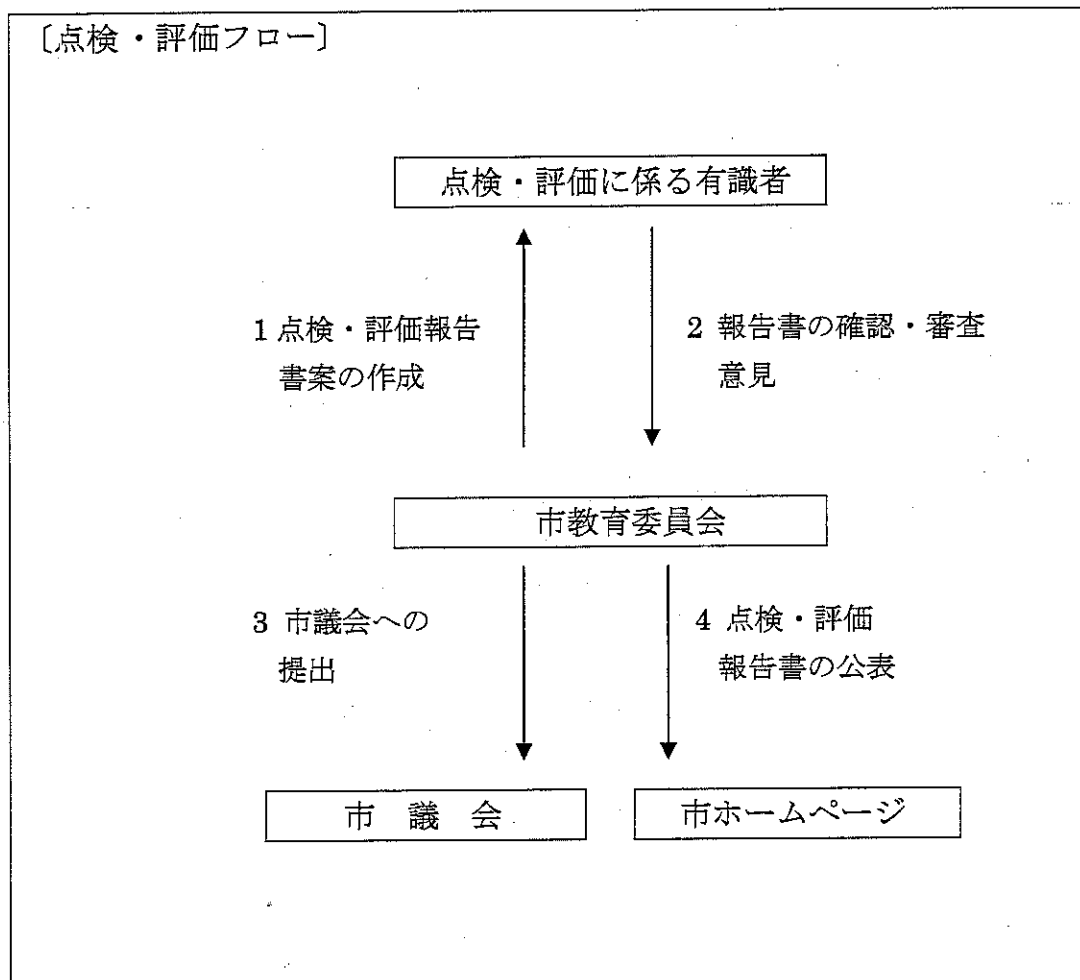
- ・ 教育委員会において点検・評価報告書案を作成

(2) 点検・評価報告書の確認、審査

- ・ 有識者による点検・評価報告書案の内容の確認および審査

(3) 点検・評価結果の公表

- ・ 点検・評価報告書を市議会に提出するとともに、市のホームページにおいて公表



Ⅲ 平成24年度 坂井市教育委員会の活動状況

1 教育委員会の会議開催等の状況

(1) 坂井市教育委員会委員(平成24年4月1日現在)

	氏名	職業
委員長	喜多 正之	農業
委員(委員長職務代理者)	小嶋 義昭	農業
委員	青柳 裕	農業
委員	竹田 裕喜子	寺院坊守(保護者委員)
委員(教育長)	川元 利夫	

(2) 坂井市教育委員会委員(平成24年5月11日現在)

	氏名	職業
委員長	小嶋 義昭	農業
委員(委員長職務代理者)	青柳 裕	農業
委員	竹田 裕喜子	寺院坊守(保護者委員)
委員	喜多 正之	農業
委員(教育長)	川元 利夫	

(3) 教育委員会会議の開催状況

- ・ 開催回数 13回
- ・ 附議事項 44件

○ 4月定例教育委員会〔平成24年4月27日(金)〕

- ・ 坂井市教育委員会学校教育課所管補助金等交付要綱の一部を改正する要綱について
- ・ 坂井市教育委員会生涯学習スポーツ課所管補助金等交付要綱の一部を改正する要綱について
- ・ 坂井市心身障害児就学指導委員会委員の承認について
- ・ 坂井市文化財保護審議会委員の承認について
- ・ 坂井市学校事務共同実施組織責任者の指定について
- ・ 就学指定校の変更許可について

○ 5月臨時教育委員会〔平成24年5月9日(水)〕

- 坂井市教育委員会委員長の選出について
 - 坂井市教育委員会委員長職務代理者の選出について
 - 坂井市教育委員会教育委員の席次の決定について
- 5月定例教育委員会〔平成24年5月25日(金)〕
- 坂井市教育委員会教育総務課所管補助金等交付要綱の一部を改正する要綱について
 - 坂井市奨学育英資金貸付の承認について
 - 坂井市社会教育委員の承認について
 - 坂井市青少年育成推進員の承認について
 - 坂井市青少年愛護センター運営委員の承認について
 - 坂井市青少年愛護センター補導員の承認について
 - 坂井市スポーツ推進委員の承認について
 - 坂井市立図書館協議会委員の承認について
- 6月定例教育委員会〔平成24年6月26日(火)〕
- 坂井市青少年愛護センター運営委員の承認について
 - 就学指定校の変更許可について
- 7月定例教育委員会〔平成24年7月26日(木)〕
- 就学指定校の変更許可について
- 8月定例教育委員会〔平成24年8月27日(月)〕
- 坂井市教育委員会表彰規則の一部改正について
 - 就学指定校の変更許可について
- 9月定例教育委員会〔平成24年9月27日(木)〕
- 坂井市教育委員会表彰規則に基づく教育委員会表彰について
 - 就学指定校の変更許可について
- 10月定例教育委員会〔平成24年10月31日(水)〕
- 坂井市指定文化財の名称変更について
 - 就学指定校の変更許可について
- 11月定例教育委員会〔平成24年11月26日(月)〕
- 就学指定校の変更許可について

- 12月定例教育委員会〔平成24年12月21日(金)〕
 - 就学指定校の変更許可について

- 1月定例教育委員会〔平成25年1月29日(火)〕
 - 坂井市指定文化財の名称変更について
 - 就学指定校の変更許可について

- 2月定例教育委員会〔平成25年2月21日(木)〕
 - 坂井市給食費徴収規則の一部を改正する規則について
 - 坂井市指定文化財の名称変更について
 - 坂井市教育委員会表彰規則に基づく教育委員会表彰について
 - 坂井市公民館長の選任について
 - 就学指定校の変更許可について

- 3月定例教育委員会〔平成25年3月26日(火)〕
 - 坂井市教育委員会公印規則の一部改正について
 - 坂井市教育委員会教育総務課所管補助金等交付要綱の一部改正について
 - 坂井市教育委員会学校教育課所管補助金等交付要綱の一部改正について
 - 坂井市教育委員会生涯学習スポーツ課所管補助金等交付要綱の一部改正について
 - 坂井市教育委員会文化課所管補助金等交付要綱の一部改正について
 - 坂井市国指定史跡整備推進事業費補助金交付要綱の制定について
 - 坂井市指定文化財の名称変更について
 - 坂井市公民館長の選任について
 - 就学指定校の変更許可について

2 教育委員の活動状況

時 期	委 員 名	活 動 内 容
平成 24 年 4 月 2 日	喜多、小嶋、青柳、竹田、川元	教職員着任式
	川元	教育委員会辞令交付式
4 月 3 日	川元	坂井地区学校運営研究大会
4 月 4 日	川元	坂井地区教育振興研究会
4 月 6 日	喜多、小嶋、青柳、竹田、川元	市内中学校入学式
4 月 8 日	川元	ディスクゴルフコースオープニングセレモニー
	川元	三国中学校吹奏楽部定期演奏会
4 月 9 日	川元	県青少年愛護センター連絡会監査
4 月 10 日	川元	スポーツ推進委員委嘱式
4 月 11 日	喜多、小嶋、青柳、竹田、川元	坂井市教育研究会総会・坂井地区小中学校教育研究会総会
4 月 13 日	川元	春江坂井学校給食センター視察研修
4 月 14 日	川元	坂井市文化協会総会
	川元	竹田しだれ桜ライトアップ点灯式
4 月 15 日	川元	北信越フットボールリーグ応援
4 月 17 日	川元	六呂瀬山古墳群を愛する会及び越の大 王祭保存会総会
4 月 18 日	川元	臨時議会
	川元	坂井市スポーツ少年団育成会協議会総会
4 月 19 日～20 日	川元	東海北陸都市教育長協議会総会
4 月 21 日	川元	坂井市女性の会総会
	川元	三国ナイターリーグ開会式
4 月 22 日	川元	さわやかウォーキング開会式
4 月 22 日	喜多、小嶋、青柳、竹田、川元	新一筆啓上賞頭賞式
	喜多、川元	五徳会記念事業（芋掘り太郎）
4 月 23 日	川元	臨時公民館長会
4 月 24 日	竹田	女性教育委員の会（勝山市）
4 月 25 日～26 日	川元	北陸ブロック B & G 海洋センター連絡協議会総会
4 月 29 日	川元	坂井市スポーツ少年団入団式
	川元	坂井市応援隊設立総会
5 月 1 日	川元	三國會所設立総会
5 月 3 日	川元	坂井市古城カップサッカー大会

時 期	委 員 名	活 動 内 容
5月5日	川元	全国子ども歌舞伎フェスティバル
	川元	まち協・自治区長合同会議
5月10日	喜多、小鷲、青柳、竹田、川元	市町教育委員会連絡協議会総会および研修会
5月11日	川元	議会（臨時議会）
	小鷲、青柳、竹田、喜多、川元	英国派遣事業報告会
5月12日	川元	坂井市PTA連合会総会
5月13日	川元	越前丸岡混合ダブルスケートボール大会
5月14日	川元	第1回教科用図書選定審議会
	川元、喜多	教育委員辞令交付式（喜多委員）
	川元	中高連絡協議会
5月15日	川元	美しい坂井地区をつくる協会理事会
5月16日	小鷲、青柳、竹田、喜多、川元	指導主事学校訪問(三国中)
	川元	和歌山県有田市・福岡県議会視察
5月17日	小鷲、青柳、竹田、喜多、川元	指導主事学校訪問(春江中)
5月18日	小鷲、青柳、竹田、喜多、川元	指導主事学校訪問(丸岡中)
5月19日	川元	坂井市成人大学開講式
5月20日	川元	鳴鹿地区体育祭
5月22日	川元	地教委連役員会・総会
5月23日	川元	青少年育成坂井市民会議総会
5月24日	小鷲、青柳、竹田、喜多、川元	指導主事学校訪問(平章小・幼)
	川元	青年会議所「教育長との意見交換会」
5月25日	小鷲、青柳、竹田、喜多、川元	指導主事学校訪問(兵庫小)
5月26日	青柳、竹田、喜多、川元	高椋小・明章小・春江小運動会
5月27日	川元	三国東部地区体育祭
5月28日	川元	坂井市公民館連絡協議会総会
5月30日	小鷲、青柳、竹田、喜多、川元	指導主事学校訪問(三国西小・幼)
5月31日	川元	職員自主研修発表会
6月1日	小鷲、青柳、竹田、喜多、川元	指導主事学校訪問(大石小・幼)
	川元	議会（全員協議会）
	川元	美しい坂井地区を創る協会総会
6月2日	川元	第18回日本少年野球越前東尋坊大会
6月3日	小鷲、青柳、竹田、喜多、川元	第7回坂井市古城マラソン
	川元	磯部地区区長会主催講演会

時 期	委 員 名	活 動 内 容
6月5日	小鷲、青柳、竹田、喜彦、川元	指導主事学校訪問（東十郷小・幼）
	川元	青少年愛護センター補導員委嘱式
6月6日	川元	坂井市学校事務共同実施推進協議会
6月7日	小鷲、青柳、竹田、喜彦、川元	指導主事学校訪問（長畝小・幼）
6月8日	小鷲、青柳、竹田、喜彦、川元	指導主事学校訪問（三国北小・幼）
	川元	議会(6月定例会本会議)
6月9日	川元	オープンディスクゴルフトーナメント
6月10日	川元	坂井市長杯争奪ゲートボール大会
6月12日	川元	社会教育委員の会
6月13日	川元	坂井市小学校音楽会
	川元	坂井市公民館長会
6月14日	小鷲、青柳、竹田、喜彦、川元	指導主事学校訪問（丸岡南中）
6月15日	川元	丸岡中学校基本設計説明会
6月16日	川元	わんぱく少年団結団式
6月17日	川元	坂井市総合防災訓練(三国北小学校)
	川元	丸岡町ジュニア陸上競技記録会
6月18日	川元	坂井市民文化祭実行委員会
6月19日	小鷲、青柳、竹田、喜彦、川元	指導主事学校訪問（三国南小・幼）
6月20日	小鷲、青柳、竹田、喜彦、川元	指導主事学校訪問（坂井中）
	川元	高椋古城ホール時計寄附贈呈式
	川元	英国招聘事業ホストファミリー説明会
6月21日	小鷲、青柳、竹田、喜彦、川元	指導主事学校訪問（春江小・幼）
	川元	坂井市文化未来会議
6月22日	川元	坂井地区中学校音楽祭
6月23日	川元	誠杯坂井市少年サッカー大会
	川元	福井県幼・小・中 PTA 活動地区別研修会
	川元	坪川家住宅保存会理事会
6月24日	川元	2012 少林寺拳法福井県大会
	小鷲、青柳、竹田、喜彦、川元	坂井市郷土芸能祭
6月25日	川元	議会（総務教育常任委員会）
6月26日	小鷲、青柳、竹田、喜彦、川元	指導主事学校訪問（高椋小・幼）
	川元	青少年愛護センター運営委員会
6月27日	川元	坂井地区中学校教育課程研究集会
6月28日	小鷲、青柳、竹田、喜彦、川元	指導主事学校訪問（明章小）
	川元	議会本会議・全員協議会

時 期	委 員 名	活 動 内 容
6月28日～29日	川元	第73回国体中央連盟正規視察
6月29日	川元	へき地複式教育振興研究大会
6月30日	川元	女性の会 市長教育長との懇談会
7月3日	川元	坂井図書館利活用検討会
	川元	春江坂井学校給食センター協議
7月4日	川元	交通安全対策会議
7月5日	川元	坂井地区教頭会研修会
	川元	坂井地区結核対策委員会
7月6日	小鷲、青柳、竹田、喜多、川元	英国青少年招聘団表敬訪問
7月7日	川元	ローラーカップ 学童軟式野球大会
	川元	加戸公民館七夕茶会
7月8日	川元	第21回中部ふれあいのつどい
	川元	プレ坂井市子ども文化祭
7月12日	川元	図書館協議会
	川元	中学校・高等学校 PTA 教育懇談会
7月15日	川元	大石ふれあいまつり
7月17日	川元	文化財保護審議会
7月18日	川元	インターハイ出場激励会
7月20日	川元	男女共同参画ネットワーク模擬議会
7月21日	川元	春江町体育協会創立50周年イベント
	川元	はるえイッチョライでんすけまつり
7月22日	川元	B&G 海洋センター連絡協議会水泳大会
	川元	八尾おわら風の盆演舞と講演
7月23日	川元	坂井地区小学校教育課程研究集会
7月27日	川元	全国国公立幼稚園教育研究協議会全国大会
	川元	スポーツ少年団日独交流事業歓迎レセプション
7月29日	川元	英国派遣団第一次選考会
7月30～31日	川元	NIE 全国大会
8月2日	川元	心の教育講演会
8月3日	川元	第1回指定管理者評価委員会
8月4日	川元	三国町地区対抗小学生スポーツ大会
	川元	たかとりまつり
	川元	竹田地区意見交換会

時 期	委 員 名	活 動 内 容
8月5日	川元	嶺北消防組合総合訓練
	川元	県民スポーツ祭ゲートボール大会
	川元	さかい夏まつり
	川元	丸岡南中学校夕涼み会
8月7日	川元	東海北陸特別支援教育研究大会福井大会・同坂井大会
8月8日	川元	第4回北陸三県高校生現代アートビエンナーレ審査会
8月9日	川元	丸岡南中学校小中連携夏季研修会
	川元	坂井市教務主任会夏季研修会
8月10日	川元	第2回指定管理者評価委員会
	川元	延岡ジュニア交流隊表敬訪問
8月17日	川元	第3回指定管理者評価委員会
8月18日	川元	第4回北陸三県高校生現代アートビエンナーレ表彰式
	小 鷲	くちなし忌
	川元	浜四郷公民館サマーフェスタ
8月22日	川元	通学路安全合同点検
8月25日	川元	三国一の部夏祭り
8月26日	川元	城のまちフェスティバル
	小 鷲、青柳、竹田、喜多、川元	英国派遣団第二次選考会
8月29日	川元	第2回坂井地区教育振興研究会
8月31日	川元	議会（全員協議会）
9月2日	川元	磯部公民館まつり
	川元	三國湊「帯のまち流し」
9月7日	小 鷲、青柳、竹田、喜多、川元	丸岡南中・春江中・坂井中体育祭
	川元	議会（9月定例会本会議）
9月8日	喜多、竹田、川元	三国中体育祭 三国北小・雄島小・長畝小運動会
9月9日	喜多、竹田、川元	丸岡中体育祭
9月12日	川元	坂井地区中学校駅伝大会
	川元	坂井市子ども会壁新聞コンクール審査会

時 期	委 員 名	活 動 内 容
9月15日	小鷲、青柳、竹田、喜多、川元	市内小学校運動会（三国南・加戸・三国西・平章・春江西・大石・春江東・東十郷・大関・木部）
	川元	布久漏神社秋季例祭「表児の米」
	川元	長畝日向神楽
9月16日	小鷲、川元	兵庫小運動会
	川元	生涯学習の祭典2012 マナビフェスティバル
9月21日	川元	全国レクリエーション大会 in ふくい開会式
	川元	子育て講演会
9月22日	川元、竹田、喜多	磯部小運動会
	川元	全国レクリエーション大会ウォークラリー開会式
	川元	第6回こどもが描くふるさと坂井絵画展表彰式
9月22日	川元	三国町合唱団定期演奏会
9月23日	川元	高棟ふれあいまつり
	川元	3B体操全国交流大会開会式
	川元	福井県市町文協選抜芸能祭坂井市大会
	川元	平成24年度越の大王祭保存会「巫女の舞」
9月25日	川元	議会（総務教育常任委員会）
9月26日	川元	交通安全図画コンクール審査会
9月28日	川元	議会本会議・全員協議会
9月30日	川元	三国町民体育祭
	川元	のうねの郷まつり
10月2日	川元	小学校連合運動会
10月3日～4日	小鷲、青柳、竹田、喜多、川元	教育委員視察研修（小田原市・平塚市）
10月6日	川元	金津高校創立30周年記念式典
10月7日	川元	中庄区秋まつり
	川元	丸岡古城まつり
10月8日	川元	坂井市民スポーツ祭
10月9日	川元	幼保一元化計画協議
10月10日	小鷲	東海北陸6県市町村教育委員会連合会理事総会
10月11日	小鷲、青柳、喜多、川元	指導主事学校訪問（春江西小・幼）
10月12日	青柳、喜多、川元	指導主事学校訪問（磯部小）
	小鷲・川元	坂井市産業フェア

時 期	委 員 名	活 動 内 容
10月13日	川元	三国地区敬老会
10月14日	川元	春江東部地区健康まつり
	川元	春江南部地区子どものつどい
	川元	三国加戸・公園台まつり
10月16日	小嶋、青柳、川元	指導主事学校訪問(木部小)
10月17日	青柳、喜多、川元	指導主事学校訪問(丸岡中)
10月18日	小嶋、青柳、竹田、喜多、川元	指導主事学校訪問(三国中)
10月21日	川元	鳴鹿公民館まつり
	川元	三国木部地区ふるさと祭
10月24日	青柳、喜多、川元	指導主事学校訪問(鳴鹿小・幼)
10月25日	小嶋、青柳、喜多、川元	指導主事学校訪問(春江中)
10月26日	川元	体育研究発表会(三国南小)
10月27日	小嶋、青柳、竹田、喜多、川元	坂井市民文化祭開会式
10月29日	川元	公民館長会
10月30日	青柳、喜多、川元	指導主事学校訪問(加戸小・幼)
	川元	臨時議会
11月1日	青柳、竹田、川元	指導主事学校訪問(坂井中)
11月2日	川元	シプロ化成寄附金贈呈
11月3日	小嶋、青柳、竹田、喜多、川元	平成24年度 教育委員会表彰式
11月6日	川元	春江坂井学校給食センター起工式
11月7日	青柳、川元	指導主事学校訪問(高椋小)
11月9日	小嶋、青柳、喜多、川元	指導主事学校訪問(春江小・幼)
11月12日	川元	第1回指定管理者選定委員会
11月14日	小嶋、青柳、川元	指導主事学校訪問(大関小)
	川元	第2回指定管理者選定委員会
11月15日	喜多、竹田、川元	指導主事学校訪問(雄島小・幼)
11月16日	小嶋、青柳、川元	指導主事学校訪問(丸岡南中)
11月17日	小嶋、青柳、竹田、喜多、川元	男女共同参画都市宣言記念式典
11月18日	川元	三国東部パワーフェスタ
11月20日	青柳、竹田、川元	指導主事学校訪問(春江東小・幼)
11月21日	川元	不登校対策講演会
11月22日	川元	議会(全員協議会)
11月23日	小嶋、青柳、竹田、喜多、川元	坂井市青少年健全育成推進大会
	川元	坂井地区合唱祭
	川元	丸岡町体操祭

時 期	委 員 名	活 動 内 容
11月24日	川元	環境フォーラム
11月25日	川元	坂井地区子どもまつりドッグボール大会
11月27日	川元	ふれあい文化子どもスクール
11月30日	川元	議会（12月定例会本会議）
12月1日	川元	ふるさとづくり大会
12月4日	川元	ケース会議
12月5日	川元	高齢者健康親善ゲートボール大会
12月6日	川元	坂井市文化未来会議
12月7日	川元	英国派遣団保護者説明会
12月9日	川元	まちづくり協議会 活動報告会
12月14日	川元	パナソニック電工図書贈呈式
12月16日	川元	子どもミュージカル
12月17日	川元	議会（総務教育常任委員会）
12月21日	小鷲・青柳・竹田・喜多・川元	全国高校サッカー選手権大会出場激励会
12月23日	川元	春江プラスコンコード定期演奏会
12月24日	川元	福井県陸上競技大会
1月11日	川元	丸岡高校サッカー全国大会報告会
1月12日	川元	嶺北消防組合出初式
1月13日	小鷲・青柳・竹田・喜多・川元	坂井市成人式
1月17日	川元	丸岡地区区長会
1月18日	川元	学校運営研究大会
1月20日	川元	坂井市小学生親善かるた大会
	川元	坂井市体育協会新春の集い
1月22日	川元	坂井市民文化祭実行委員会
	川元	春江地区区長会
1月24日	喜多・川元	新一筆啓上賞最終選考会
1月25日	喜多・川元	新一筆啓上賞入賞者発表会
1月27日	青柳・川元	ざぶん賞表彰式
1月28日	川元	春江工業高校選抜野球大会出場報告
1月29日	川元	「大豆入麦茶」寄付金贈呈式
1月31日～2月1日	川元	B&G全国サミット
2月2日	川元	春江町PTAブロック研修会
2月3日	川元	春節祝賀会
	川元	職員組合旗開き
2月5日	川元	英国派遣団保護者説明会

時 期	委 員 名	活 動 内 容
2月8日	川元	三国地区区長会
2月10日	川元	三国地区対抗小学生スポーツ大会
2月11日	川元	坂井市民かるた大会
2月12日	川元	臨時議会
2月13日	川元	教育支援講演会
2月14日	川元	新坂井図書館視察
2月14日～15日	川元	B & G全国教育長会議
2月16日	川元	坂井市文化協議会講演会
	川元	坂井市成人大学閉講式
2月17日	川元	木部ふれあいゲートボール大会
	川元	浜四郷公民館のつどい
2月19日	川元	議会（全員協議会）
2月20日	川元	学校事務共同実施推進協議会
2月23日	小鷦・青柳・竹田・喜寿・川元	坂井地区地教委連を惜しむ会
2月24日	川元	バウンドテニス交流大会
2月25日	川元	文化財保護審議会
2月26日	川元	議会（3月定例会本会議）
3月1日	川元	春江工業高校選拔出場報告会
	小鷦	坂井農業高校卒業証書授与式
	青柳	春江工業高校卒業証書授与式
	喜寿	丸岡高校卒業証書授与式
3月2日	川元	梨一賞表彰式
3月3日	川元	坂井市長争奪第7回坂井市民将棋大会
	川元	坂井木部ふれあいまつり
	川元	三国公民館まつり
	川元	東十郷公民館まつり
	川元	大関公民館まつり
3月4日	竹田	丸岡高校城東分校卒業証書授与式
	川元	美しい坂井地区を創る協会理事会
3月5日	川元	青少年愛護センター運営委員会
3月7日	川元	坂井市文化振興事業団理事会
3月8日	川元	J A花咲図書贈呈式

時 期	委 員 名	活 動 内 容
3月10日	川元	教育委員会表彰(奨励賞)伝達式
	川元	坂井市女性の会
3月11日	小 鷲・青柳・竹田・喜 彦・川元	市内中学校卒業式
3月13日	小 鷲・青柳・竹田・喜 彦・川元	第85回記念選抜高校野球大会激励会
3月14日	小 鷲・青柳・竹田・喜 彦・川元	市内小学校卒業式
3月15日	小 鷲・青柳・竹田・喜 彦・川元	市内小学校卒業式
3月18日	川元	美しい坂井地区を創る協会総会
3月19日	川元	議会(総務教育常任委員会)
3月21日	川元	予算特別委員会
	川元	文化財保護審議会
3月22日	川元	英国派遣団帰国報告
3月23日	川元	三国ひかり保育園卒園式
3月25日	川元	議会(3月定例会・全員協議会)
3月26日	川元	英国派遣団帰国報告会
3月27日	川元	社会教育委員の会
	川元	防犯ブザー贈呈式
3月29日	川元	教育委員会表彰及び教職員離任式

※ 教育委員会会議は、前項に開催状況の記載があるため本表からは除いてあります。

3 委員会、審議会等の審議状況

名 称	委員数	会議 開催数	件 名	種別	年月日
坂井市社会教育委員の会	15	2	<ul style="list-style-type: none"> 平成23年度社会教育関係事業の概要について 放課後子どもプランについて 合宿通学事業について 公民館のコミュニティセンター化について 	協議	H24.6.12 H25.3.27
坂井市文化財保護審議会	10	5	<ul style="list-style-type: none"> 会長、副会長の選任について 丸岡城の保存活用について ホームページについて 文化財の冊子作成について 文化財の冊子校正について 丸岡城の現地視察 	協議 視察	H24.7.17 H25.1.24 H25.2.25 H25.3.21 H25.2.8
坂井市図書館協議会	11	2	<ul style="list-style-type: none"> 図書館の概要について 平成23年度事業報告 平成24年度事業計画 平成24年度坂井市立図書館利用状況について 平成25年度坂井市立図書館当初予算について 坂井市図書館条例の一部改正について 	協議	H24.7.12 H25.2.15
坂井市スポーツ推進委員会	47	23	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年度事業計画について 体育指導委員会及び各部会の運営について 北陸地区体育指導委員研修会について ウォークラリー大会について スポレッシュ教室について マリン体操普及推進について ケーブルテレビによる体育指導委員活動紹介について 平成24年度事業活動について 平成25年度事業計画について 	協議	H24.4.10 H24.4.16 H24.5.11 H24.7.9 H24.7.13 H24.8.1 H24.8.8 H24.8.20 H24.8.22 H24.8.27 H24.9.18 H24.10.16 H24.10.17 H24.11.4 H24.11.13 H24.11.20 H24.12.8 H25.1.21 H25.1.25 H25.1.28 H25.2.18 H25.3.26 H25.3.27
坂井市心身障害児就学指導委員会	22	8	<ul style="list-style-type: none"> 心身障害児の把握について 特別支援学校(級)入校(級)該当児童生徒の総合的検査および調査について 特別支援学校(級)入校(級)の該当児童生徒判断および就学指導について 	審議	H24.4.19 H24.6.7 H24.7.5 H24.7.19 H24.8.2 H24.8.23 H24.11.22 H25.1.24
坂井市青少年愛護センター運営委員会	20	2	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年度青少年愛護センター事業について 青少年の動向について 青少年愛護センターの補導活動について 青少年愛護センターの相談状況について 	協議	H24.6.26 H25.3.5
坂井市文化未来会議	12	1	<ul style="list-style-type: none"> 指定文化財、登録文化財等の説明について 市内文化団体等の説明について 文化に携わる子供の育成等について 	協議	H24.6.21

4 教育委員会関係の許認可の状況

(1) 文化財の指定状況

<指定文化財の現状>

平成25年3月31日現在

区 分	国			県指定	市指定	計
	指定	選定・選択	登録			
国 宝	1					1
重要文化財	9					9
有形文化財				14	40	54
無形文化財						0
重要有形民俗文化財						0
有形民俗文化財					1	1
重要無形民俗文化財						0
無形民俗文化財				5	6	11
特別史跡						0
史 跡	2			3	12	17
特別名勝						0
名 勝	1					1
特別天然記念物						0
天然記念物	1			3	6	10
特別名勝天然記念物						0
名勝天然記念物	1					1
重要伝統的建造物群 保存地区						0
選定保存技術						0
登録有形文化財			5		8	13
登録記念物			1			1
合 計	15	0	6	25	73	119

平成24年度

事業別施策の成果報告書

坂井市教育委員会

予 算 款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	01 教育委員会費
大 事 業	001	教育委員会運営事業			決 算 書 P. 179
中 事 業	01	教育委員会運営事業			所管 教育委員会事務局 部局 教育総務課
予 算 額		決 算 額		不 用 額	
2,978 千円		2,946 千円		32 千円	
前年度 3,004 千円		前年度 2,988 千円		前年度 16 千円	
主な 特定 財源				千円	

【事業の目的】

生涯学習、教育、文化、スポーツの振興など幅広い分野にわたる、教育行政を一体的に推進し、創造的で人間性豊かな人材の育成を図る。また、学校教育、社会教育・体育及び芸術分野での優秀な成績、青少年活動の努力に対し表彰し、一層の振興を図る。

【事業の概要】

- ◆教育委員会運営事業 本庁 2,844 千円
- 教育委員報酬（4名） 2,520 千円
 - 報償費（視察謝礼） 3 千円
 - 費用弁償等（教育委員研修旅費 6名） 234 千円
 - 需用費（印刷製本費） 8 千円
 - 使用料及び賃借料（県教育委員会総会（小浜）有料道路通行料） 2 千円
 - 負担金（県市町教育委員会連絡協議会負担金他 2件） 77 千円

教育委員会の開催（うち、教育機関での開催数）		
平成24年度	13 回	(2 回)
平成23年度	13 回	(0 回)

- ◆教育委員会表彰事業 本庁 102 千円
- 報償費（記念品等） 45 千円
 - 需用費（消耗品費） 5 千円
 - 委託料（賞状筆耕委託料） 52 千円

市教育委員会表彰内訳		
功績賞	1名	計1件
功労賞	15名	計15件
奨励賞	4団体・14名	計18件

【事業の成果と改善点等】

月1回の定例会および臨時会で、年間13回の教育委員会を開催した。うち、2回は教育機関で開催し、文化財・歴史に改めて触れ、ふるさと坂井への見識を更に高めた。また、教育委員会表彰は、初めて文化の日に一室に会した表彰式典を行った。

予 算 款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
大 事 業	051	教育委員会事務局事業			決 算 書 P. 181
中 事 業	01	教育委員会事務局事業			所管 教育委員会事務局 部局 教育総務課
予 算 額		決 算 額		不 用 額	
17,472 千円		15,756 千円		1,716 千円	
前年度 16,719 千円		前年度 16,282 千円		前年度 437 千円	
主な 特定 財源	寄附金	教育振興指定寄附金		2,500 千円	
	諸収入	奨学育英資金貸付金収入		560 千円	
	諸収入	教育費雑入		4 千円	

【事業の目的】

生涯学習、教育、文化、スポーツの振興など幅広い分野にわたる、教育行政を一体的に推進するため、教育委員会事務局全体の実務や円滑な運営調整を行い、創造的で人間性豊かな人材の育成を図る。また、施設の適切なエネルギー管理に取り組み省エネ対策を推進する。

【事業の概要】

- ◆教育委員会事務局事業 本庁 14,354 千円
- 賃金（臨時自動車運転手 1名） 343 千円
 - 旅費（教育長出張旅費） 17 千円
 - 交際費（教育長交際費） 257 千円
 - 需用費（消耗品・書籍等） 173 千円
 - 委託料 877 千円
 - ・土地建物鑑定評価業務委託料 152 千円
 - ・中高連絡協議会事業委託料 725 千円
 - 使用料及び賃借料 522 千円
 - ・車両借上料、有料道路通行料 164 千円
 - ・営繕積算システム使用料 358 千円
 - 負担金、補助及び交付金 9,965 千円
 - ・坂井地区地教委連負担金他 3,805 千円
 - ・その他負担金（教育振興負担金他） 3,073 千円
 - ・教育振興奨励金他 3,087 千円
 - 貸付金（奨学育英資金貸付者 11人） 2,200 千円
- ◆省エネ対策事業 本庁 1,402 千円
- 旅費・負担金（省エネ講習会） 26 千円
 - 委託料（省エネコンサル委託料） 1,376 千円

【事業の成果と改善点等】

教育行政全般にわたる事務調整、県及び他市との情報交換と連携に努めた。また、省エネ対策事業を実施した中で、徐々にあるが、省エネを意識した施設管理が浸透しつつある。

予算款	10	教育費	項	02	小学校費	目	01	学校管理費	
大事業	051	小学校管理事業						決算書 P. 183	
中事業	01	小学校管理事業	所管 部局	教育委員会事務局 教育総務課					
予 算 額			決 算 額			不 用 額			
248,119 千円			234,676 千円			13,443 千円			
前年度 213,577 千円			207,124 千円			6,453 千円			
主な 特定 財源	寄附金 県支出金 諸収入	教育振興指定寄附金 学校安全防災推進事業委託金 教育費雑入							
			500 千円 400 千円 314 千円						
【事業の目的】 市内20の小学校の施設を良好に保つための維持管理を行い、よりよい教育環境を維持することで小学校教育の充実を図る。									
【事業の概要】									
◆小学校管理事業 本庁		145,475 千円							
○賃金（臨時職員用務員 7名）		13,232 千円							
○旅費		249 千円							
○小学校施設維持管理経費		48,695 千円							
・ 需用費（プール用消毒剤・修繕料他）		14,998 千円							
		市内小学校の修繕件数							
		平成24年度 131 件							
		平成23年度 112 件							
・ 役務費（火災保険他）		8,248 千円							
・ 委託料（各種保守点検委託料他）		25,449 千円							
○使用料及び賃借料（電算機器借上料他）		71,648 千円							
・ 教育用コンピュータ入替校（大関小）									
○工事請負費		4,620 千円							
・ 三国西小学校プールろ過機取替工事									
○原材料費（机天板、椅子座面、川砂等）		1,991 千円							
○備品購入費（扇風機、配膳車、机・椅子等）		5,040 千円							
		市内小学校の主な備品購入数							
		扇風機 550 台							
		配膳車 12 台							
		机・椅子 68 脚							
◆小学校管理事業 各小学校		88,773 千円							
市内19小学校にて対応する維持管理費									
○需用費（消耗品費・光熱水費等）		80,384 千円							
○役務費（通信運搬費）		4,443 千円							
○委託料（各種保守点検料）		2,907 千円							
○使用料及び賃借料（複写機リース料等）		1,039 千円							

予算款	10	教育費	項	02	小学校費	目	01	学校管理費	
大事業	051	小学校管理事業						決算書 P. 183	
中事業	01	小学校管理事業	所管 部局	教育委員会事務局 教育総務課					
…【前頁より】									
◆省エネ対策事業 本庁		28 千円							
○使用料及び賃借料		28 千円							
デマンド監視サービス使用料（春江東小学校）									
◆学校安全防災推進事業 本庁		400 千円							
春江小学校を対象校として実施（市内最大児童数校）									
○報償費（講師謝礼 1名 2回）		36 千円							
○旅費（講師旅費）		4 千円							
○需用費（啓発消耗品等）		51 千円							
○備品購入費（緊急地震速報装置）		309 千円							
【事業の成果と改善点等】 市内20小学校の維持管理を行い、充実した学校教育を推進するため教育環境の改善に努めた。耐震補強工事・大規模改修との兼ね合いを見ながら適切な維持管理に努めたい。また、デマンド監視サービスは、学校においても、省エネ対策の効果があるものと見据え、今後も継続的に導入したい。									

予 算 款	10 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費								
大 事 業	051 中学校管理事業				決 算 書 P. 187								
中 事 業	01 中学校管理事業	所管 部 局	教育委員会事務局 教育総務課										
予 算 額		決 算 額		不 用 額									
97,120 千円		85,414 千円		11,706 千円									
前年度 81,704 千円		76,977 千円		4,727 千円									
主な 特定 財源	諸収入 教育費雑入 融雪ポンプ県負担金			295 千円 122 千円 千円									
【事業の目的】 市内5の中学校の施設を良好に保つための維持管理を行い、よりよい教育環境を維持することと義務教育の充実を図る。													
【事業の概要】													
◆中学校管理事業 本庁 41,760 千円													
○賃金（臨時職員用務員 1名） 2,056 千円													
○中学校施設維持管理経費 18,600 千円													
・ 需用費（修繕料他） 3,091 千円													
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">市内中学校の修繕件数</th> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>33 件</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>29 件</td> </tr> </table>						市内中学校の修繕件数		平成24年度	33 件	平成23年度	29 件		
市内中学校の修繕件数													
平成24年度	33 件												
平成23年度	29 件												
・ 役務費（火災保険他） 2,138 千円													
・ 委託料（各種保守点検委託料他） 13,371 千円													
○使用料及び賃借料（土地借上料他） 18,067 千円													
・ 教育用コンピュータ入替校（三国中・坂井中）													
○原材料費（机天板・椅子座面・川砂等） 954 千円													
○備品購入費（扇風機・生徒机・椅子等） 2,083 千円													
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">市内中学校の主な備品購入数</th> </tr> <tr> <td>扇風機</td> <td>276 台</td> </tr> <tr> <td>牛乳保冷庫</td> <td>1 台</td> </tr> <tr> <td>机・椅子</td> <td>81 脚</td> </tr> </table>						市内中学校の主な備品購入数		扇風機	276 台	牛乳保冷庫	1 台	机・椅子	81 脚
市内中学校の主な備品購入数													
扇風機	276 台												
牛乳保冷庫	1 台												
机・椅子	81 脚												
◆中学校管理事業 各中学校 43,626 千円													
市内5中学校にて対応する維持管理費													
○需用費（消耗品費・光熱水費等） 39,674 千円													
○役務費（通信運搬費） 1,956 千円													
○委託料（各種保守点検料） 1,759 千円													
○使用料及び賃借料（複写機リース料等） 237 千円													
【次頁へ】…													

予 算 款	10 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費
大 事 業	051 中学校管理事業				決 算 書 P. 187
中 事 業	01 中学校管理事業	所管 部 局	教育委員会事務局 教育総務課		
…【前頁より】					
◆省エネ対策事業 本庁 28 千円					
○使用料及び賃借料 28 千円					
デマンド監視サービス使用料（丸岡南中学校）					
【事業の成果と改善点等】					
市内5中学校の維持管理を行い、充実した学校教育を推進するため教育環境の改善に努めた。耐震補強工事・大規模改修との兼ね合いを見ながら適切な維持管理に努めたい。また、デマンド監視サービスは、学校においても、省エネ対策の効果があるものと見据え、今後も継続的に導入したい。					

予算	款	10	教育費	項	04	幼稚園費	目	01	幼稚園総務費	
大	事業	051	幼稚園管理事業						決算書 P. 193	
中	事業	01	幼稚園管理事業	所管 部局	教育委員会事務局 教育総務課					
		予 算 額		決 算 額		不 用 額				
		11,800 千円		10,175 千円		1,625 千円				
前年度		11,883 千円		10,832 千円		1,051 千円				
主	な	諸収入	教育費雑入		180 千円					
特	定				千円					
財	源				千円					

【事業の目的】
市内10の幼稚園の施設を良好に保つための維持管理を行い、よりよい教育環境を維持することで幼児教育の充実を図る。

- 【事業の概要】
- ◆幼稚園管理事業 本庁 4,963 千円
 - 報償費・旅費（園長10名・副園長10名） 358 千円
 - 幼稚園施設維持管理経費 2,694 千円
 - ・需用費（修繕料他） 712 千円
- | 市内幼稚園の修繕件数 | |
|------------|------|
| 平成24年度 | 16 件 |
| 平成23年度 | 41 件 |
- ・役務費（火災保険他） 475 千円
 - ・委託料（各種保守点検委託料他） 1,507 千円
 - 使用料及び賃借料（車両借上等） 39 千円
 - 工事請負費（三国西幼稚園遊具新設工事） 572 千円
 - 原材料費（砂場用川砂） 89 千円
 - 備品購入費（扇風機 16台） 66 千円
 - 負担金（全国幼稚園大会参加負担金） 175 千円
 - 補助金（私立幼稚園運営補助金） 970 千円
- ◆幼稚園管理事業 各幼稚園 5,212 千円
 - 需用費（消耗品費・光熱水費等） 4,001 千円
 - 役務費（通信運搬費） 618 千円
 - 委託料（各種保守点検料） 148 千円
 - 使用料及び賃借料（複写機リース料等） 445 千円

【事業の成果と改善点等】
市内10幼稚園の維持管理を行い、充実した幼児教育を推進するため教育環境の改善に努めた。今後も、坂井市幼保一元化計画に基づいた教育環境の整備を進める。

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	07	社会教育施設費	
大	事業	001	キンダーホール管理運営事業						決算書 P. 205	
中	事業	01	キンダーホール管理運営事業	所管 部局	教育委員会事務局 教育総務課					
		予 算 額		決 算 額		不 用 額				
		1,189 千円		1,115 千円		74 千円				
前年度		1,189 千円		1,128 千円		61 千円				
主	な					千円				
特	定					千円				
財	源					千円				

【事業の目的】
放課後の児童・生徒の居場所として当該施設を開放することにより、青少年の健全育成を図る。

- 【事業の概要】
- 賃金（臨時職員 1名） 838 千円
 - 需用費（消耗品、燃料費、光熱水費） 211 千円
 - 役務費（電話料・火災保険料） 43 千円
 - 使用料及び賃借料（放送受信料） 23 千円

【開館時間】 月～金曜日（午後3時～6時）
（祝日・祭日・年末年始は休館）

【児童・生徒の利用状況】 単位：人

	年間利用者数	日平均利用者数
平成24年度	1,472	5.9
平成23年度	1,882	7.5
平成22年度	1,942	7.6

【事業の成果と改善点等】
放課後の子どもの居場所として必要な施設管理を行った。施設の有効利用を図ることを目的に、三国地区まちづくり協議会と協議を進め、平成25年2月に、同協議会から、「キンダーホール三国の地域自主運営にあたって」が示された。今後は、この地域運営の内容について、協議を進める。

予 算 款	13 諸支出金	項	02 基金費	目	14 教育振興整備基金費
大 事 業	001 教育振興整備基金				決 算 書 P. 223
中 事 業	01 教育振興整備基金	所 管 部 局	教育委員会事務局 教育総務課		
予 算 額		決 算 額		不 用 額	
55 千円		55 千円		0 千円	
前年度 49 千円		前年度 48 千円		前年度 1 千円	
主 特 定 財 源	財産収入	教育振興整備基金利子		55 千円	
				千円	
				千円	
【事業の目的】					
坂井市の将来を担う子どもたちを健全に育成することを目的とした学校教育の振興及び学校施設の環境整備に必要な財源に充てるため、教育振興整備基金を設置する。					
【事業の概要】					
○積立金（教育振興整備基金利子）				55 千円	
教育振興整備基金の概要					
平成23年度末基金残高		76,692 千円			
積立金		55 千円			
平成24年度末基金残高		76,747 千円			
なお、繰越事業（三国南・高椋・春江小学校耐震改修事業）において、教育振興整備基金41,511千円を、平成25年4月に財源充当した。					
【事業の成果と改善点等】					
教育施設の整備に必要な財源として有効に活用した。競艇収益金を原資としているが、今後、予定している耐震改修事業、日々進化する教育に求められる機能の増高・多様化など、基金の増額が望まれる。					

予 算 款	10 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費
大 事 業	101 小学校施設整備事業				決 算 書 P. 185
中 事 業	01 小学校施設整備事業	所 管 部 局	教育委員会事務局 教育施設整備課		
予 算 額		決 算 額		不 用 額	
1,259,086 千円		674,990 千円		584,096 千円	
前年度 1,398,712 千円		前年度 601,486 千円		前年度 797,226 千円	
主 特 定 財 源	国庫支出金	施設整備費補助金		196,298 千円	
	市債	合併特例事業債		430,800 千円	
	繰入金	教育振興整備基金		41,511 千円	
【上記決算額内訳】					
当該年度分	予 算 額	6,786 千円		決 算 額	6,381 千円
前年度繰越分	繰越分予算額	718,000 千円		繰越分決算額	668,609 千円
翌年度への繰越額		534,300 千円			
【事業の目的】					
小学校の耐震補強を図り、児童の安全安心を確保するため、耐震診断結果により作成された整備計画に基づき補強計画・実施設計及び補強工事を実施する。					
【事業の概要】					
○役務費				186 千円	
・申請手数料他					
○委託料				16,968 千円	
・三国南小校舎		耐震補強工事監理委託料（繰越分）		2,835 千円	
・高椋小校舎		耐震改修工事監理委託料（繰越分）		4,368 千円	
・春江小校舎		耐震改修工事監理委託料（繰越分）		3,570 千円	
・大関小校舎		耐震補強計画・実施設計業務委託料		6,195 千円	
○工事請負費				657,836 千円	
・三国南小校舎		耐震補強工事（繰越分）		149,992 千円	
・高椋小校舎		耐震改修工事（繰越分）		278,702 千円	
・春江小校舎		耐震改修工事（繰越分）		229,142 千円	
【事業の成果と改善点等】					
耐震改修事業においては、子どもたちの安全安心を図る上での教育環境の整備及び地域住民の避難場所としての機能を確立するため、施設整備計画に沿った整備を図った。今後、施設整備計画に基づいた整備を継続するため、整備内容についてさらに検討していく。また、国のより有利な補助制度を活用していく。					
成果指標	目標値	実績値	備考		
耐震化率	100%	85%	H27年度完了予定（H23年度：81%） (H25.4.1現在)		

予算款	10	教育費	項	03	中学校費	目	01	学校管理費
大事業	101	中学校施設整備事業				決算書 P. 189		
中事業	01	中学校施設整備事業				所管 部局	教育委員会事務局 教育施設整備課	
予 算 額			決 算 額			不 用 額		
3,590,286 千円			2,168,391 千円			1,421,895 千円		
前年度	1,247,632 千円		824,940 千円		422,692 千円			
主な 特定 財源	国庫支出金	施設整備費負担金	23,912 千円					
	国庫支出金	施設整備費補助金	455,570 千円					
	市債	合併特例事業債	1,369,700 千円					
【上記決算額内訳】								
当該年度分	予 算 額	1,764,568 千円	決 算 額	1,763,492 千円				
前年度繰越分	繰越分予算額	419,468 千円	繰越分決算額	404,899 千円				
翌年度への繰越額		1,406,250 千円						
【事業の目的】								
市内4中学校（三国中学校、丸岡中学校、春江中学校、坂井中学校）の耐震補強を図り、生徒の安全安心を確保するため、耐震診断結果により作成された整備計画に基づき、施設整備を行う。								
【事業の概要】								
○役務費		1,028 千円						
・申請手数料		316 千円						
・検査手数料		712 千円						
○委託料		52,437 千円						
・坂井中学校 耐震改修工事監理委託料		10,889 千円						
(内訳 繰越分 4,204千円 当該年度分 6,685千円)								
・春江中学校 耐震改修工事監理委託料		10,605 千円						
・丸岡中学校 耐震改修工事設計業務委託料		16,716 千円						
・三国中学校 耐震改修工事設計業務委託料		14,227 千円						
○工事請負費		2,111,684 千円						
坂井中学校								
・屋内運動場・情報棟増改築工事（繰越分）		345,900 千円						
・南校舎耐震改修工事		248,850 千円						
・仮設校舎建設工事		45,814 千円						
(内訳 繰越分 60千円 当該年度分 45,754千円)								
・耐震改修電気工事		60,873 千円						
(内訳 繰越分 23,760千円 当該年度分 37,113千円)								
・耐震改修設備工事		72,975 千円						
(内訳 繰越分 30,975千円 当該年度分 42,000千円)								

【次頁へ】…

予算款	10	教育費	項	03	中学校費	目	01	学校管理費
大事業	101	中学校施設整備事業				決算書 P. 189		
中事業	01	中学校施設整備事業				所管 部局	教育委員会事務局 教育施設整備課	
…【前頁より】								
		・機械警備改修工事		497 千円				
		・グラウンド整備工事		18,500 千円				
春江中学校								
		・東・南校舎耐震改修工事		372,750 千円				
		・屋内運動場改築工事		637,350 千円				
		・仮設校舎建設工事		120,015 千円				
		・耐震改修電気工事		100,065 千円				
		・耐震改修設備工事		88,095 千円				
○備品購入費		3,242 千円						
		・坂井中学校 家具備品他		1,019 千円				
		・春江中学校 家具備品他		2,223 千円				
【事業の成果と改善点等】								
校舎等の耐震診断結果により作成された中学校施設整備基本方針や中学校施設整備計画に基づいた整備を実施するため、整備内容についてさらに検討していく。また、国のより有利な補助制度を活用していく。								
成果指標	目標値	実績値	備考					
耐震化率	100%	74%	H27年度完了予定 (H23年度：57%) (H25.4.1現在)					

予 算 款	10 教育費	項 01 教育総務費	目 01 教育委員会費	
大事業	051 教育相談事業	決 算 書 P. 179		
中事業	01 教育相談事業	所管 部局	教育委員会事務局 学校教育課	
予 算 額		決 算 額		不 用 額
12,640 千円		12,412 千円		228 千円
前年度 12,933 千円		12,352 千円		581 千円
主な 特定 財源				
【事業の目的】 市内小中学校の児童生徒の不登校の未然防止及び不登校対策として、早期の学級復帰への支援、併せて保護者に対して子どもの理解や対応に関する指導等、教育相談業務の充実を図る。				
【事業の概要】				
○賃金 11,468 千円 (適応指導教室指導員5名、訪問指導員1名、ライフパートナー)				
○旅費 66 千円				
○報償費(講師謝礼/講座14回・講演会2回) 78 千円				
○需用費(消耗品費、光熱水費他) 384 千円				
○役務費(電話料、火災保険料、傷害保険料) 138 千円				
○委託料(各種保守点検他) 94 千円				
○使用料及び賃借料(インターネット使用料、車両借上料他) 64 千円				
○備品購入費(教材用備品) 120 千円				
【事業の成果と改善点等】 坂井市全域から通室している児童生徒に対して指導員同士で緊密な連携を図りながら、学校への早期復帰及び不登校児童生徒の社会的自立ができるように支援することができた。				
【事業の目標値と実績等】 適応指導教室				
	目標値	通室者数	復帰者数	復帰率
通室者復帰率	85%	15人	10人	66.7%
不登校児童生徒数				
	目標値	実 績		
小学生	15人以下	9人		
中学生	50人以下	52人		
不登校による欠席日数が30日以上的人数				

予 算 款	10 教育費	項 01 教育総務費	目 01 教育委員会費	
大事業	051 教育相談事業	決 算 書 P. 181		
中事業	06 問題行動サポート事業	所管 部局	教育委員会事務局 学校教育課	
予 算 額		決 算 額		不 用 額
1,090 千円		1,061 千円		29 千円
前年度 1,094 千円		1,087 千円		7 千円
主な 特定 財源				
【事業の目的】 市内小中学校の児童生徒で暴力行為等問題を抱える児童生徒の自立支援や児童虐待によって生じた問題を抱える児童生徒への支援のため、自立支援指導員を配置し、関係機関とも連携しながら学校内での問題行動等の課題解決のための支援を行う。				
【事業の概要】				
○賃金 (自立支援指導員 1名) 1,022 千円				
○旅費 (普通旅費) 37 千円				
○需用費 (消耗品費) 2 千円				
【事業の成果と改善点等】 自立支援指導員と教職員が一体となって対応することで、問題を抱える児童生徒の自立や集団生活への適応ができるように指導することができた。				

予算款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	01	教育委員会費	
大事業	051	教育相談事業				決算書 P. 181			
中事業	11	スクールソーシャルワーカー活用事業				所管 部局	教育委員会事務局 学校教育課		
予算額			決算額			不用額			
1,229千円			1,186千円			43千円			
前年度			1,137千円			1,135千円 2千円			
主な 特定 財源	県支出金		スクールソーシャルワーカー活用事業委託金			898千円			
						千円			
						千円			
【事業の目的】									
「ステップスクールさかい」を拠点に、スクールソーシャルワーカーを配置し、児童虐待等、家庭環境に問題を抱える児童生徒のため、関係機関とのネットワークを活用しながら課題解決のための支援を行う。									
【事業の概要】									
○賃金 1,160千円 (スクールソーシャルワーカー 1名)									
○旅費 21千円									
○需用費(消耗品費) 5千円									
【事業の成果と改善点等】									
児童生徒に影響を及ぼしている家庭・学校などの環境の改善に向けて、学校とスクールソーシャルワーカーが連携しながら問題解決に向けて、適切な支援をすることができた。									
【事業の目標値と実績等】									
			目標値	実績					
訪問延回数			96回	119回					

予算款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	01	教育委員会費	
大事業	051	教育相談事業				決算書 P. 181			
中事業	21	学級復帰支援事業				所管 部局	教育委員会事務局 学校教育課		
予算額			決算額			不用額			
9,243千円			9,112千円			131千円			
前年度			9,207千円			8,880千円 327千円			
主な 特定 財源	県支出金		緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金			9,112千円			
						千円			
						千円			
【事業の目的】									
市内の中学校において、不登校の未然防止及び不登校生徒等を早期に学級復帰させるために、各学校に支援員を配置し、学級担任をサポートするとともに不登校生徒等の早期の学級復帰を図る。									
【事業の概要】									
「緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金」を活用									
○賃金(学級復帰支援員 5名) 9,109千円									
○旅費(普通旅費) 1千円									
○使用料及び賃借料(車両借上料→校外学習支援員バス代) 2千円									
【事業の成果と改善点等】									
不登校対策および相談室登校等の生徒のため学級復帰支援員を学校に配置し、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、関係機関と連携し、学業及び生活面について指導することで、不登校の未然防止や早期発見に努めることができた。また、相談室では、一日も早い学級復帰に向けて一人ひとりの個に合わせたきめ細やかな支援を行うことができた。									
【事業の目標値と実績等】									
相談室等登校			原級復帰	復帰率					
82人			20人	24.4%					

予 算 款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	01	教育委員会費	
大 事 業	101	学級運営支援事業						決 算 書 P. 181	
中 事 業	01	学級運営支援事業	所管 部局					教育委員会事務局 学校教育課	
		予 算 額			決 算 額			不 用 額	
		28,083 千円			27,589 千円			494 千円	
前年度		26,041 千円			25,294 千円			747 千円	
主な 特定 財源								千円 千円 千円	
【事業の目的】 市内の小中学校において、学習面、学校生活面で特別な支援を必要とする児童に、学級運営支援員を配置し、当該児童・生徒を個別に支援するとともに、円滑な学級運営を展開し、学習支援体制の充実を図る。									
【事業の概要】 ○賃金（学級運営支援員 24名） 27,550 千円 ○使用料及び賃借料（車両借上料→校外学習支援員バス代） 39 千円									
【事業の成果と改善点等】 学習面や生活面で特別に支援を必要とする児童のために学級運営支援員を配置して個別に支援することにより、円滑な学級運営を展開し、学習支援体制の充実を図ることができた。									

予 算 款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	01	教育委員会費	
大 事 業	101	学級運営支援事業						決 算 書 P. 181	
中 事 業	06	教員活動補助事業	所管 部局					教育委員会事務局 学校教育課	
		予 算 額			決 算 額			不 用 額	
		33,336 千円			30,970 千円			2,366 千円	
前年度		38,459 千円			35,960 千円			2,499 千円	
主な 特定 財源		県支出金			緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金			30,970 千円 千円 千円	
【事業の目的】 市内の小中学校において、教員の多忙化問題に対応するため、生活支援員等を配置し、教員の事務補助や活動補助、安全対策補助など、教員の後方支援と学級運営の充実を図る。									
【事業の概要】 「緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金」を活用 ○賃金（生活支援員34人・生徒指導等支援員2名） 30,934 千円 ○旅費（普通旅費） 3 千円 ○使用料及び賃借料（車両借上料→校外学習支援員バス代） 33 千円									
【事業の成果と改善点等】 学習面や生活面で特別に支援を必要とする児童・生徒のために生活支援員を配置して個別に支援することにより、学習支援体制の充実を図ることができた。 また、中学校に生徒指導等支援員を配置し、生徒が安全で円滑な学校生活を送れるよう、校内巡視を中心とする側方からの支援を行うことができた。									

予算	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	02	教育振興費
大	事	業	001	小学校教育振興事業			決算書 P. 185		
中	事	業	01	小学校教育振興事業			所管 部局	教育委員会事務局 学校教育課	
		予 算 額		決 算 額		不 用 額			
		36,271 千円		34,161 千円		2,110 千円			
前年度		134,556 千円		132,026 千円		2,530 千円			
主	な	財	源	県支出金	小学校低学年体育支援事業委託金			200 千円	
特	定	財	源	県支出金	道徳教育総合推進事業委託金			412 千円	
							千円		
【事業の目的】									
児童に生きる力を育むことを目指し、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開する中で、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、それらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力などの能力を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かす教育の充実に努める。									
【事業の概要】									
◆小学校教育振興事業 本庁				10,809 千円					
市内19小学校の統括的な教育振興事業									
○賞金（外国語指導助手 8名）				4,196 千円					
○報償費（卒業記念品 英和辞典 968冊）				945 千円					
○需用費（教材用消耗品、修繕料）				44 千円					
○委託料（各作品展運営委託料）				155 千円					
○使用料及び賃借料（校外活動車両借上料）				5,072 千円					
○備品購入費（教材備品）				108 千円					
○負担金（特別支援学級研修会負担金他）				289 千円					
◆小学校教育振興事業 各小学校				22,740 千円					
市内19小学校にて対応する教育振興事業									
○報償費 講師謝礼				131 千円					
○需用費 消耗品費（教材用）				9,707 千円					
				印刷製本費（卒業証書・保健調査票等の印刷） 736 千円					
				修繕料（教材備品の修繕） 594 千円					
○備品購入費 教材用備品				7,188 千円					
				図書購入費 4,384 千円					
				学校数		達成校			
				19校		4校			

【次頁へ】...

予算	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	02	教育振興費
大	事	業	001	小学校教育振興事業			決算書 P. 185		
中	事	業	01	小学校教育振興事業			所管 部局	教育委員会事務局 学校教育課	
…【前頁より】									
◆低学年体育支援事業 本庁				200 千円					
〔実施校〕 東十郷小									
○需用費 消耗品費（教材用）				88 千円					
○委託料（低学年体育支援委託料）				112 千円					
◆道徳教育総合推進事業 本庁				412 千円					
〔実施校〕 三国西小・高椋小・明章小・大石小・東十郷小									
○報償費 講師謝礼（5校各1回）				115 千円					
○旅費 費用弁償				39 千円					
○需用費 消耗品費（教材用）				224 千円					
○使用料及び賃借料 音響機器借上げ料				34 千円					
【事業の成果と改善点等】									
外国語指導助手（AET）を小学校の5年、6年のクラスに配置（年間1クラス35時間）し、児童がAETと英語を使いコミュニケーション能力の向上を図ることができた。									
パソコンやデジタルテレビなども活用しながら、基礎的・基本的な知識及び技能を習得させ、児童自ら学び、自ら考える力の育成等教育振興の充実に図ることができた。									
学校図書館図書については、標準図書冊数の不足分も含め、計画的に継続して図書の整備、充実に図る。									

予 算 款	10 教育費	項 02 小学校費	目 02 教育振興費
大事業	001	小学校教育振興事業	
			決 算 書 P. 185
中事業	06	小学校児童健康管理事業	
		所管 部局	教育委員会事務局 学校教育課
予 算 額		決 算 額	不 用 額
18,231 千円		18,014 千円	217 千円
前年度	23,775 千円	23,644 千円	131 千円
主な 特定 財源	日本スポーツ振興センター負担金		2,466 千円
			千円
			千円
【事業の目的】 小学校における児童の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資することを目的とする。			
【事業の概要】 ◆小学校児童健康管理事業 本庁 学校保健安全法に基づき、児童の健康管理のため各種健康診断を行う。 ○内科及び歯科（全学年） ○寄生虫（1年～3年）、ぎょう虫（1年～3年）、尿（全学年）、心電図（1年） ○報償費（校医手当/内科医・歯科医・薬剤師 19校50名） 10,056 千円 ○需用費（事務用消耗品） 80 千円 ○役務費（検査機器点検手数料） 468 千円 ○委託料（健康診断委託料） 2,136 千円 ○負担金（日本スポーツ振興センター負担金） 5,274 千円 加入者数 5,613人 給付件数 477件			
【事業の成果と改善点等】 眼科、耳鼻科の専門医健診は、坂井医師会及び校長会、看護教諭部会などと協議を行い、学校医が内科健診と合わせて行うことで経費削減を図り、今までどおりの小学校における児童の健康の保持促進を図ることができた。			

予 算 款	10 教育費	項 02 小学校費	目 02 教育振興費
大事業	001	小学校教育振興事業	
			決 算 書 P. 187
中事業	16	コア・ティーチャー養成事業	
		所管 部局	教育委員会事務局 学校教育課
予 算 額		決 算 額	不 用 額
332 千円		331 千円	1 千円
前年度	166 千円	162 千円	4 千円
主な 特定 財源	コア・ティーチャー養成事業補助金		331 千円
			千円
			千円
【事業の目的】 読解力や活用力を向上させるための授業づくりや授業研究の核となる教員（コア・ティーチャー）育成のための継続的な指導・支援を行い、教員の教育力の向上を図る。			
【事業の概要】 〔実施校〕 磯部小（国語）・春江小（算数） ○需用費 教材用消耗品費 49 千円 ○備品購入費 教材用備品購入費 282 千円			
【事業の成果と改善点等】 坂井地区や県教委の指導主事訪問（授業の事前研究会、授業研究会）をしたり、授業の計画を立てたり、その時の児童の姿を振り返る時間を持たたことで教科の核となる教員を養成できた。また、その教員が勤務校にてほかの教員、地域の教員をけん引し、児童の読解力・活用力向上に貢献している。 年度の始め(5月)と終わり(2月)の児童アンケートで「授業が好きだ」と答える児童が増加した。また同じく教師へのアンケートで児童が「学習に興味を持っている」「意欲的である」と答える数値が上がっており、教師自身、手ごたえを感じている。			

予 算 款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費
大事業	001	小学校教育振興事業				決 算 書 P. 187		
中事業	21	低学年学校生活サポート推進事業				所管 部局	教育委員会事務局 学校教育課	
予 算 額		決 算 額		不 用 額				
129 千円		108 千円		21 千円				
前年度	1,062 千円		979 千円		83 千円			
主な 特定 財源	県支出金		低学年学校生活サポート推進事業補助金		108 千円			

【事業の目的】

学校活動において、保護者及び地域の人たちからなるボランティアによる活動を取り入れ、児童の学校生活を支援することで、きめ細かな教育体制の充実を図る。

【事業の概要】

○役務費 傷害保険料 108 千円
加入者数 386人

〔市内19小学校の活動内容〕

- ・授業における児童への対応や校外学習等での安全指導、ゲストティーチャー
- ・読み聞かせ
- ・学校行事（運動会やマラソン大会等）における児童への支援
- ・登下校時のあいさつ運動、安全指導等
- ・教育環境づくりの活動（図書の整理や花壇づくり等）
- ・クラブ活動

【事業の成果と改善点等】

市内19小学校を対象に、学校生活ボランティアによる活動を取り入れて、読み聞かせを行ったり、学校行事や授業において児童を支援したりすることで、地域の力を生かした教育体制の充実を図ることができた。

予 算 款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費
大事業	001	小学校教育振興事業				決 算 書 P. 187		
中事業	26	ふれあい交流事業				所管 部局	教育委員会事務局 学校教育課	
予 算 額		決 算 額		不 用 額				
3,414 千円		2,955 千円		459 千円				
前年度	5,276 千円		4,551 千円		725 千円			
主な 特定 財源	寄附金		指定寄附金		275 千円			

【事業の目的】

市の将来を担う子どもたちが、様々な交流を通して、各地域の個性と特色を尊重するとともに自らの地域を再認識し、郷土に対する愛着や誇りの気持ちを持てるよう、子どもたちの交流、地域との交流、小中学校間の交流を促進し、それぞれの交流の広がりから親睦を深める。

【事業の概要】

○報償費 交流事業協力土産代 22 千円
○需用費 消耗品費 134 千円
食糧費 148 千円
○委託料 事業運営委託料（音楽会、連合運動会） 200 千円
園場管理委託料 102 千円
○使用料及び賃借料 車両借上料 2,297 千円
会場使用料（ハートピア春江） 7 千円
機材借上料（トラクター・ガス器具他） 38 千円
学校農園灌水使用料 7 千円

【事業の成果と改善点等】

市内19小学校を対象に、地域交流事業、小中連携事業、音楽交流会、連合運動会、自然教室、スキー教室を実施した。平成24年度より、県の事業と類似している芸術鑑賞事業を廃止した。時代とともに変化する学習環境の中で、子どもたちに必要な課題解決のための取組み内容を検討しながら、事業内容を見直していく。

予算	款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費
大	事	業	001	小学校教育振興事業			決算書 P. 187		
中	事	業	31	学力充実推進事業			所管 部局	教育委員会事務局 学校教育課	
		予算額		決算額		不用額			
		2,227 千円		2,156 千円		71 千円			
前		年度		2,312 千円		2,184 千円		128 千円	
主	な	特定		財源		千円 千円 千円			
【事業の目的】 児童一人ひとりの「確かな学力」の育成状況を正しく把握するとともに学習課題を分析し、児童の学習改善や教員の授業における工夫改善に活用するために学力調査を行い、児童の学力向上と教員の指導力向上を図る。									
【事業の概要】 毎年4月に小学校6年生を対象に行われる全国学力・学習状況調査にあわせて、全小学校2～5年生の国語・算数の学力調査を行う。 調査結果を踏まえ、各小学校の課題を見つけて、その課題を解決することを目的とした各小学校の研究主任によるワークショップを開催し、学力向上のための取組みを行う。									
◆学力充実推進事業 本庁 ○委託料（学力調査委託料） 2,156 千円									
【事業の成果と改善点等】 全国で実施した大規模モニター調査によって標準化された「偏差値」に基づき、坂井市における児童の「確かな学力」を分析することにより、児童の学力向上と教員の指導力向上を図ることができた。									

予算	款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費
大	事	業	051	児童就学援助事業			決算書 P. 187		
中	事	業	01	児童就学援助事業			所管 部局	教育委員会事務局 学校教育課	
		予算額		決算額		不用額			
		22,020 千円		20,344 千円		1,676 千円			
前		年度		21,335 千円		20,178 千円		1,157 千円	
主	な	財	源	国庫支出金	要保護児童生徒援助費補助金		10 千円		
特	定	財	源	国庫支出金	特別支援教育就学奨励費補助金		451 千円		
財	源	財	源	国庫支出金	被災児童生徒援助費補助金		81 千円		
【事業の目的】 学校教育法第19条の規定に基づき、経済的理由により就学が困難な児童の保護者に対して必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図る。									
【事業の概要】 経済的理由により就学が困難な児童の保護者に対して、給食費・学用品費・新入学用品費・修学旅行費・校外活動費・医療費・通学費等、学校生活に必要な経費の一部を援助する。									
◆児童就学援助事業 本庁 20,344 千円 ○扶助費 ・特別支援教育就学援助費（65人） 2,012 千円 ・要・準要保護児童就学援助費（287人） 18,332 千円									
【事業の成果と改善点等】 就学援助を必要とする児童に対して、申請に基づき審査認定し、適正な扶助費交付を行うことにより、保護者の経済的負担の軽減を図ることができた。									

予算	款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費	
大	事	業	101	小学校通学支援事業				決算書 P. 187		
中	事	業	01	小学校通学支援事業				所管 部局	教育委員会事務局 学校教育課	
予 算 額			決 算 額			不 用 額				
52,014 千円			50,174 千円			1,840 千円				
前年度 45,677 千円			43,958 千円			1,719 千円				
主な 特定 財源	国庫支出金	へき地児童生徒援助費等補助金				185 千円				
	諸収入	スクールバス利用者協力金				7,331 千円				
						千円				

【事業の目的】

市内の小学校に通学する児童に統一した支援を行うため、学校からの一定距離以上の地区を対象にスクールバスを運行する等、遠距離通学の解消と、より安全・安心な通学を確保することを図る。

【事業の概要】

遠距離通学者の通学距離に応じて、委託スクールバスの運行や路線バス利用料金の補助を行う。

区分	要 件
1年生～3年生	学校からの距離で、概ね1.5km以上の地区
4年生～6年生	学校からの距離で、概ね2.0km以上の地区 冬期間（12月～2月）のみ1.5km以上の地区

※利用期間は4月～3月（8月は除く）

- 需用費（乗車証印刷製本費） 23 千円
- 委託料 43,674 千円
 - ・スクールバス運行 三国地区1台
丸岡地区7台
春江地区4台
坂井地区3台
- 使用料及び賃借料（車両借上料 三国地区） 163 千円
- 補助金 6,314 千円
 - ・通学費補助金（三国地区）

【事業の成果と改善点等】

遠距離通学の児童を対象者に、スクールバスの運行や通学費の補助を行うことにより、遠距離通学の解消と安全、安心な通学が確保できた。

予算	款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費
大事業	001	中学校教育振興事業					決算書 P. 191		
中事業	01	中学校教育振興事業					所管 部局	教育委員会事務局 学校教育課	
予算額		決算額		不用額					
52,303 千円		50,745 千円		1,558 千円					
前年度		40,759 千円		39,180 千円		1,579 千円			
主な 特定 財源	国庫支出金	理科教育施設整備費等補助金					3,074 千円		
	県支出金	環境エネルギー教育支援事業補助金					2,892 千円		
							千円		
【事業の目的】									
生徒に生きる力を育むことを目指し、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開する中で、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かす教育の充実を図る。									
【事業の概要】									
◆中学校教育振興事業 本庁 24,673 千円									
市内5中学校の統括的な教育振興事業									
○賃金	学校図書館司書	5名	11,544 千円						
○報償費	卒業記念品(印鑑 1,023本)・講師謝礼	679 千円							
○旅費	普通旅費	1 千円							
○需要費	消耗品費(教科書改訂に伴う教師用教科書)	10,856 千円							
○委託料	業務システム保守点検	586 千円							
○使用料及び賃借料	音楽会及び特別支援学級合同研修会バス借上げ	496 千円							
	会場借上使用料(卒業式:春江中学校)	155 千円							
○備品購入費	教材用備品	250 千円							
○負担金	県特別支援学級設置校校長会負担金	13 千円							
	坂井地区特別支援学級合同学習会負担金	93 千円							
◆中学校教育振興事業 各中学校 16,733 千円									
市内5中学校にて対応する教育振興事業									
○報償費	職業講演会講師謝礼	71 千円							
○需用費	消耗品費(教材用)	5,075 千円							
	印刷製本費(卒業証書・保健調査票等の印刷)	1,003 千円							
	修繕料(教材備品の修繕)	484 千円							
○役務費	職場体験傷害保険料(2年)	148 千円							
○備品購入費	教材用備品	6,863 千円							
	図書購入費	3,089 千円							
学校図書標準冊数達成校		学校数	達成校						
学校図書標準冊数達成校		5校	1校						

【次頁へ】...

予算	款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費
大事業	001	中学校教育振興事業					決算書 P. 191		
中事業	01	中学校教育振興事業					所管 部局	教育委員会事務局 学校教育課	
…【前頁より】									
◆環境・エネルギー教育支援事業 本庁 2,892 千円									
市内5中学校									
○報償費									30 千円
○備品購入費	教材用備品								2,862 千円
・放射線測定器・簡易霧箱実験セット・放射線の性質実験器他									
◆理科教育設備整備事業 本庁 6,447 千円									
○備品購入費 教材用備品									
	(春江中) 電子てんびん・力学台車・共鳴おんさ・電源装置								3,456 千円
	顕微鏡・示準化石標本・人体解剖模型・ばねばかり他								
	(坂井中) 簡易光学台・電源装置・顕微鏡・電子てんびん・								2,991 千円
	台車用テーブル・天体望遠鏡・上皿てんびん他								
【事業の成果と改善点等】									
中学校に学校図書館司書を1名ずつ配置して、学校図書館での意欲的な学習活動や読書活動の充実を図ることができた。									
学習指導要領の改訂に伴い、各科目の教科書ごとで言語活動と活用的学習への取り組みが大幅に増加したため、生徒自ら学び、自ら考える力の育成などができるように教育振興の充実を図ることができた。									
学校図書館図書標準図書冊数の不足校については、図書の整備及び質の充実を計画的に図る。									

予算款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費
大事業	001	中学校教育振興事業			決算書 P. 191
中事業	06	中学校生徒健康管理事業			所管 部局 教育委員会事務局 学校教育課
予 算 額		決 算 額		不 用 額	
8,180 千円		8,045 千円		135 千円	
前年度	9,864 千円	9,767 千円	97 千円		
主な 特定 財源	諸収入	日本スポーツ振興センター負担金	1,333 千円		
			千円		
			千円		
【事業の目的】 中学校における生徒の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資することを目的とする。					
【事業の概要】 ◆中学校生徒健康管理事業 本庁 学校保健安全法に基づき、生徒の健康管理のため各種健康診断を行う。 ○内科、歯科健診の実施（全学年） ○尿（全学年）、心電図（1年）検査の実施。 ○報償費（校医手当/内科医・歯科医・薬剤師 5校20名） 3,483 千円 ○役務費（検査機器点検手数料） 225 千円 ○委託料（健康診断委託料） 1,442 千円 ○負担金（日本スポーツ振興センター負担金） 2,895 千円 加入者数 3,067人 給付件数 573件					
【事業の成果と改善点等】 眼科、耳鼻科の専門医健診は、坂井医師会及び校長会、養護教諭部会などと協議を行い、学校医が内科健診と合わせて行うことで経費削減を図り、今までどおりの中学校における生徒の健康の保持促進を図ることができた。					

予算款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費
大事業	001	中学校事業振興事業			決算書 P. 191
中事業	11	コア・ティーチャー養成事業			所管 部局 教育委員会事務局 学校教育課
予 算 額		決 算 額		不 用 額	
166 千円		165 千円		1 千円	
前年度	166 千円	140 千円	26 千円		
主な 特定 財源	県支出金	コア・ティーチャー養成事業補助金	165 千円		
			千円		
			千円		
【事業の目的】 読解力や活用力を向上させるための授業づくりや授業研究の核となる教員（コア・ティーチャー）育成のための継続的な指導・支援を行い、学校・教員の教育力の向上を図る。					
【事業の概要】 〔実施校〕 坂井中（国語） ○需用費 教材用消耗品費 18 千円 ○備品購入費 教材用備品購入費（国語デジタル教科書他） 147 千円					
【事業の成果と改善点等】 坂井地区や県教委の指導主事訪問（授業の事前研究会、授業研究会）をし、授業の計画を立てたり、授業や、その時の生徒の姿を振り返る時間を持たせたことで教科の核となる教員を養成できた。また、その教員が勤務校にてほかの教員、地域の教員をけん引し、生徒の読解力・活用力向上に貢献している。 年度の始め(5月)と終わり(1月)の生徒アンケートで「授業が好きだ」と答える生徒が増加した。また同じく教師へのアンケートで生徒が「学習に興味を持っている」「意欲的である」と答える数値が上がっており、教師自身、手ごたえを感じている。					

予 算 款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費	
大 事 業	001	中学校事業振興事業				決 算 書 P. 191			
中 事 業	16	クラブ活動推進事業				所管 部局	教育委員会事務局 学校教育課		
予 算 額		決 算 額		不 用 額					
21,157 千円		21,133 千円		24 千円					
前年度	20,644 千円		20,608 千円		36 千円				
主な 特定 財源					千円 千円 千円				
【事業の目的】 中学校生徒の活躍により、出場する全国大会などの部活動の実践の機会を支援することにより、技術力・競技力の向上と選手の育成を図る。									
【事業の概要】 ◆クラブ活動推進事業 本庁 ○報償費（激励費） 3,790 千円 部活動において大会（北信越中学校総合競技大会、全国中学校体育大会等）に出場する生徒及び指導者に対する経費の一部を支給。 ・北信越中学校総合競技大会（長野県内） 【出場種目】 バドミントン（男女）・卓球（男女）・ソフトテニス（男女） 柔道（男女）・水泳（女）・新体操・野球・バスケットボール（女） バレーボール（女）・陸上（男女）・サッカー・相撲 ・北陸吹奏楽コンクール（石川県） 三国中学校・丸岡中学校 ・全国中学校体育大会（関東ブロック） 【出場種目】 卓球（男）・柔道（男女）・バドミントン（女）・相撲（男） 陸上（男） 入賞者 柔道女子52kg級 第5位 ・中部日本合唱コンクール大会（福井市） 三国中学校 ・中部日本吹奏楽コンクール大会（富山） 三国中学校 ○委託料 （中学校クラブ活動競技力向上委託料） 17,343 千円 部活動の競技力を向上を図るため、強化練習会等競技力向上を目的とする事業を各中学校に委託。									
【事業の成果と改善点等】 中学校でスポーツ活動や文化活動を活発に行うことで、心と体の発達や技術力の向上と健康の保持増進を図ることができた。大会等は生徒の部活動における一つの目標となるものであり、生徒の自主性、意欲の向上、集団としての規律等の社会性を育てることができた。									
【事業の目標値と実績等】									
		目 標 値		実 績					
全国大会入賞競技数		5競技		1競技					

予 算 款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費	
大 事 業	051	生徒就学援助事業				決 算 書 P. 191			
中 事 業	01	生徒就学援助事業				所管 部局	教育委員会事務局 学校教育課		
予 算 額		決 算 額		不 用 額					
20,080 千円		18,498 千円		1,582 千円					
前年度	21,170 千円		18,325 千円		2,845 千円				
主な 特定 財源	国庫支出金	要保護児童生徒援助費補助金				83 千円			
	国庫支出金	特別支援教育就学奨励費補助金				187 千円			
						千円			
【事業の目的】 学校教育法第19条の規定に基づき、経済的理由により就学が困難な生徒の保護者に対して必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図る。									
【事業の概要】 経済的理由により就学が困難な生徒の保護者に対して、給食費・学用品費・新入学用品費・修学旅行費・校外活動費・医療費・通学費等、学校生活に必要な経費の一部を援助する。 ◆生徒就学援助事業 本庁 18,498 千円 ○扶助費 ・特別支援教育就学援助費（19人） 835 千円 ・要保護児童生徒就学援助費（182人） 17,663 千円									
【事業の成果と改善点等】 就学援助を必要とする生徒に対して、申請に基づき審査認定し、適正な扶助費交付を行うことにより、保護者の経済的負担の軽減を図ることができた。									

予算	款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費
大	事	業	101	中学校通学支援事業			決算書 P. 191		
中	事	業	01	中学校通学支援事業			所管 部局	教育委員会事務局 学校教育課	
予 算 額			決 算 額			不 用 額			
28,570 千円			27,904 千円			666 千円			
前年度 23,160 千円			22,531 千円			629 千円			
主な 特定 財源	国庫支出金	へき地児童生徒援助費等補助金				1,028 千円			
	諸収入	スクールバス利用者協力金				6,367 千円			
						千円			

【事業の目的】

市内の中学校に通学する生徒に統一した支援を行うため、学校からの一定距離以上の地区を対象にスクールバスを運行する等、遠距離通学の解消と、より安全、安心な通学を確保することを目的とする。

【事業の概要】

遠距離通学者の通学距離に応じて、委託スクールバスの運行や路線バス利用料金の補助を行う。

区分	要 件
全学年	学校からの距離で、概ね4.0km以上の地区 冬期間（12月～2月）のみ3.0km以上の地区

※利用期間は4月～3月（8月は除く）

○委託料		27,250 千円
・スクールバス運行	三国地区4台 丸岡地区2台 春江地区3台 坂井地区3台	
○補助金（通学費補助金	丸岡地区）	654 千円

【事業の成果と改善点等】

遠距離通学の生徒を対象者に、スクールバスの運行や通学費の補助を行うことにより、遠距離通学の解消と安全、安心な通学が確保できた。

予算	款	10	教育費	項	04	幼稚園費	目	01	幼稚園総務費
大	事	業	151	幼稚園教育振興事業			決算書 P. 193		
中	事	業	01	幼稚園教育振興事業			所管 部局	教育委員会事務局 学校教育課	
予 算 額			決 算 額			不 用 額			
24,180 千円			23,821 千円			359 千円			
前年度 20,738 千円			19,622 千円			1,116 千円			
主な 特定 財源	諸収入	幼稚園預り保育料				1,324 千円			
						千円			
						千円			

【事業の目的】

幼児期は、人格形成の基礎を培う重要な時期であり、幼児教育は、子どものその後の生き方を大きく左右する重要な役割を担っているため、幼児の健やかな成長のための環境を与えて、その心身の発達を助長することを目的とする。

【事業の概要】

◆幼稚園教育振興事業	本庁	22,440 千円
	市内10幼稚園の統括的な教育振興費	
○賃金	臨時職員17名分	21,698 千円
○需用費（食糧費）	預かり保育用おやつ代	292 千円
○役務費	園外保育運搬料	47 千円
	幼稚園使用料等口座振替手数料	28 千円
○使用料及び賃借料	車両借上料等	375 千円
◆幼稚園教育振興事業	三国・春江・坂井地区	1,381 千円
	市内10幼稚園にて対応する教育振興事業	
○需用費		
・消耗品費（教材用消耗品）		1,276 千円
・印刷製本費（教育用印刷）		105 千円

【事業の成果と改善点等】

幼稚園教諭を補助するため17名の臨時職員を配置することにより、個に応じた園児の支援の充実を図ることが出来た。また、集団生活の中で基本的な生活習慣や態度、自然体験や交流活動により豊かな心情や思考力、意欲や思いやりなどを養うなど、就学前教育を図ることができた。

予算款	10	教育費	項	04	幼稚園費	目	01	幼稚園総務費
大事業	151	幼稚園教育振興事業				決算書 P. 193		
中事業	06	幼稚園園児健康管理事業				所管 部局	教育委員会事務局 学校教育課	
予算額		決算額		不用額				
409千円		397千円		12千円				
前年度		569千円		11千円				
主な 特定 財源	諸収入		日本スポーツ振興センター負担金		104千円			
					千円			
					千円			
【事業の目的】 幼稚園における園児の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資することを目的とする。								
【事業の概要】 学校保健安全法に基づき、園児の健康管理のため各種検診を行う。 ○内科、歯科検診の実施。 ○寄生虫、ぎょう虫、尿検査の実施。								
		○報償費（校医手当/内科医・歯科医 10園18名）		184千円				
		○委託料（健康診断委託料）		108千円				
		○負担金（日本スポーツ振興センター負担金）		105千円				
		加入者数 517人 給付件数 21件						
【事業の成果と改善点等】 眼科、耳鼻科の専門医健診は、坂井医師会及び校長会、養護教諭部会などと協議を行い、学校医が内科健診と合わせて行うことで経費削減を図り、今までどおりの幼稚園における園児の健康の保持促進を図ることができた。								

予算款	10	教育費	項	04	幼稚園費	目	01	幼稚園総務費
大事業	201	幼稚園就園奨励事業				決算書 P. 195		
中事業	01	幼稚園就園奨励事業				所管 部局	教育委員会事務局 学校教育課	
予算額		決算額		不用額				
1,275千円		1,142千円		133千円				
前年度		1,429千円		504千円				
主な 特定 財源	国庫支出金		就園援助費補助金		273千円			
					千円			
					千円			
【事業の目的】 経済的理由により就学が困難な園児の保護者に対して必要な援助を行い、幼児教育の振興を図る。								
【事業の概要】 ○補助金（私立幼稚園就園奨励費補助金 19人） 1,024千円 ○扶助費（公立幼稚園就園奨励費 7人） 118千円								
【事業の成果と改善点等】 所得状況に応じた補助金・扶助費交付を行うことにより、幼稚園入園の保護者の経済的負担の軽減を図ることができた。								

予算	款	10	教育費	項	04	幼稚園費	目	01	幼稚園総務費	
大	事	業	251	幼稚園通学支援事業				決算書 P. 195		
中	事	業	01	幼稚園通学支援事業				所管 部局	教育委員会事務局 学校教育課	
予 算 額			決 算 額			不 用 額				
479 千円			478 千円			1 千円				
前年度 400 千円			370 千円			30 千円				
主な 特定 財源	諸収入		スクールバス利用者協力金				145 千円			
							千円			
							千円			

【事業の目的】
市内の小学校併設幼稚園に通園する園児に支援を行うため、幼稚園からの一定距離以上の地区を対象にスクールバスを運行する等、遠距離通学の解消と、より安全、安心な通学を確保することを目的とする。

【事業の概要】
幼稚園児の登下校は保護者の送迎が原則であるが5歳児は保護者の同意の下、集団登校が認められていることから、通学距離が概ね1.5Km以上の地区の園児に対して、委託スクールバスの運行や路線バス利用料金の補助を行う。なお、スクールバスは小学校用を利用する。

○補助金（通学費補助金 三国地区） 478 千円

【事業の成果と改善点等】
遠距離通学の園児を対象者に、スクールバスの運行や通学費の補助を行うことにより、遠距離通学の解消と安全、安心な通学が確保できた。

予算	款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	04	学校給食費	
大	事	業	051	学校給食管理事業				決算書 P. 217		
中	事	業	01	学校給食管理事業				所管 部局	教育委員会事務局 学校教育課	
予 算 額			決 算 額			不 用 額				
46,550 千円			44,632 千円			1,918 千円				
前年度 56,780 千円			54,453 千円			2,327 千円				
主な 特定 財源	県支出金		電源立地地域対策交付金				4,600 千円			
							千円			
							千円			

【事業の目的】
「園児、児童、生徒が生涯を通じて健康な生活を送る基礎を培う、安全で美味しく、栄養バランスのとれた給食」を提供することにより、健康増進、体位向上を図るとともに、学校給食における正しい食事のあり方や望ましい食習慣等、食に関する指導の充実を図る。

【事業の概要】
◆学校給食管理事業 本庁

- 賃金 43,873 千円
 - ・丸岡地区自校調理場調理師 6名
 - ・三国学校給食センター調理師 8名
 - ・春江坂井学校給食センター調理師 10名
- 報償費 学校給食従事職員研修会（8月21日開催）講師謝礼 20 千円
- 需用費 各給食調理場調理講習会 材料費 21 千円
- 役務費 建築確認手数料 383 千円
- 委託料 専用道路測量及び分筆登記委託 335 千円

【事業の成果と改善点等】
正職員以外に臨時的調理員24名を配置し、安全・安心な給食を提供することができた。また、給食調理員の研修（1回）を行い、調理員の能力の向上と士気高揚に努めた。

予算	款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	04	学校給食費	
大事業	051	学校給食管理事業						決算書 P. 217		
中事業	06	三国学校給食管理事業						所管 部局	教育委員会事務局 三国学校給食センター	
予算額		174,458千円		決算額		173,857千円		不用額		
前年度		157,616千円		156,810千円		806千円				
主な	諸収入	小学校給食費負担金						79,692千円		
特定	諸収入	中学校給食負担金						37,817千円		
財源	諸収入	幼稚園給食負担金他						7,380千円		
【事業の目的】 「園児、児童、生徒が生涯を通じて健康な生活を送る基礎を培う、安全で美味しく、栄養バランスのとれた給食」を提供することにより、健康増進、体位向上を図るとともに、学校給食における正しい食事のあり方や望ましい食習慣等、食に関する指導の充実を図る。										
【事業の概要】 中学校1校（三国）、小学校7校（三国南・三国北・雄島・加戸・三国西・木部・大石）幼稚園6園（三国南・三国北・雄島・加戸・三国西・大石）総計14施設の給食を提供する。 その他、保育所4箇所（みくに未来・宿・安島・加戸）についても福祉予算（保育園費）にて提供している。										
◆	三国学校給食管理事業		三国	173,269千円						
○	需用費			152,988千円						
	・消耗品費、印刷製本費			2,328千円						
	・燃料費、光熱水費			21,954千円						
	・修繕料			2,242千円						
	手洗い場改修			1,228千円						
	熱交換器蒸気電磁弁取替工事			167千円						
	ボイラー軟水器修繕			194千円						
	その他			653千円						
	・賄材料費（給食材料費）			126,464千円						
	給食の状況		給食人員	給食延数						
			2,563人	492,955食						
○	役員費			803千円						
	・通信運搬費			150千円						
	・手数料			618千円						
	・火災保険料			18千円						
	・自動車保険料			17千円						
【次頁へ】...										

予算	款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	04	学校給食費	
大事業	051	学校給食管理事業						決算書 P. 217		
中事業	06	三国学校給食管理事業						所管 部局	教育委員会事務局 三国学校給食センター	
…【前頁より】										
○	委託料			16,687千円						
	・給食配送業務委託料			15,569千円						
	・警備保障委託料			217千円						
	・害虫駆除委託料			168千円						
	・電気工作物保守点検委託料			158千円						
	・ボイラー保守点検委託料			294千円						
	・地下タンク定期検査委託料			100千円						
	・受水槽管理委託料			100千円						
	・コピー機保守点検委託料			55千円						
	・消防設備保守点検委託料			26千円						
○	使用料及び賃貸料			106千円						
	・CATV利用料			33千円						
	・電算機器借上料			58千円						
	・放送受信料			15千円						
○	工事請負費（グリストラップ改修）			1,701千円						
○	備品購入費（給食用備品購入費他）			980千円						
○	負担金（学校給食センター連絡協議会負担金）			4千円						
【事業の成果と改善点等】 地元の産物を中心に安くて安全・安心な食材の購入を基本に、おいしくて栄養バランスのとれた学校給食の提供ができた。										
【事業の目標値と実績等】										
		目標値		実績						
給食指導		100回		121回						
◆	省エネ対策事業 本庁			558千円						
○	需用費（修繕料 ボイラー改善工事）			558千円						
【事業の成果と改善点等】 ボイラー配管を断熱化することにより、燃料費の削減を図ることができた。										

予 算 款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	04	学校給食費
大 事 業	051	学校給食管理事業						決 算 書
								P. 217
中 事 業	11	春江坂井学校給食管理事業	所管	教育委員会事務局				
			部局	春江坂井学校給食センター				
予 算 額		決 算 額		不 用 額				
215,531 千円		213,037 千円		2,494 千円				
前年度 223,589 千円		222,708 千円		881 千円				
主な 諸収入	小学校給食負担金		101,800 千円					
特定 諸収入	中学校給食負担金		71,910 千円					
財源 諸収入	幼稚園給食負担金他		8,601 千円					
【事業の目的】								
「園児、児童、生徒が生涯を通じて健康な生活を送る基礎を培う、安全で美味しく、栄養バランスの取れた給食」を提供することにより、健康増進、体位向上を図るとともに、学校給食における正しい食事のあり方や望ましい食習慣等、食に関する指導の充実を図る。								
【事業の概要】								
中学校2校（春江・坂井）、小学校6校（春江・春江東・春江西・東十郷・大関・兵庫）、幼稚園4校（春江・春江東・春江西・東十郷）計12校の給食を提供する。								
◆ 春江坂井学校給食管理事業 春江・坂井 21,037 千円								
○需用費 205,033 千円								
・ 消耗品費 3,424 千円								
・ 燃料費 7,589 千円								
・ 光熱水費 9,062 千円								
・ 修繕料 2,103 千円								
ボイラー施設修繕 416千円								
(内ボイラー検査整備による修繕164千円)								
調理機器修繕 321千円								
調理機器テフロン加工 608千円								
配送車車検・修繕等 570千円								
その他 188千円								
・ 賄材料費（給食材料費） 182,855 千円								
		給食人員	給食延数					
給食の状況		3,749人	704,962食					
○役務費 1,369 千円								
・ 通信運搬費 150 千円								
・ 手数料 913 千円								
・ 火災保険料 75 千円								
・ 自動車保険料 231 千円								
【次頁へ】…								

39

予 算 款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	04	学校給食費
大 事 業	051	学校給食管理事業						決 算 書
								P. 217
中 事 業	11	春江坂井学校給食管理事業	所管	教育委員会事務局				
			部局	春江坂井学校給食センター				
…【前頁より】								
○委託料 5,691 千円								
・ 配送業務委託料 4,839 千円								
・ 警備保障委託料 271 千円								
・ 電気工作物保守点検委託料 141 千円								
・ 害虫駆除委託料 136 千円								
・ 検査委託料 105 千円								
・ 地下タンク定期検査委託料 69 千円								
・ 消防設備保守点検委託料外 130 千円								
○使用料及び賃賃料 829 千円								
・ 給食設備・備品借上料 771 千円								
・ 衛生物品借上料 27 千円								
・ 電算機器借上料外 31 千円								
○負担金（学校給食センター連絡協議会負担金） 5 千円								
○公課費 110 千円								
【事業の成果と改善点等】								
地元の産物を中心に安くて安全・安心な食材の購入を基本に、美味しくて栄養バランスのとれた学校給食の提供ができた。								
【事業の目標値と実績等】								
		目 標 値	実 績					
給食指導		112回	122回					

予 算 款	10 教育費	項 06 保健体育費	目 04 学校給食費
大 事 業	051 学校給食管理事業	決 算 書 P. 219	
中 事 業	16 丸岡学校給食管理事業	所管 部局	教育委員会事務局 学校教育課
予 算 額		決 算 額	不 用 額
246,247 千円		242,261 千円	3,986 千円
前年度 252,012 千円		244,719 千円	7,293 千円
主な 諸収入	小学校給食負担金	104,654 千円	
特定 諸収入	中学校給食負担金	61,884 千円	
財源 諸収入	幼稚園給食負担金他	6,216 千円	
【事業の目的】 「園児、児童、生徒が生涯を通じて健康な生活を送る基礎を培う、安全で美味しく、栄養バランスのとれた給食」を提供することにより、健康増進、体位向上を図るとともに、学校給食における正しい食事のあり方や望ましい食習慣等、食に関する指導の充実を図る。			
【事業の概要】 ◆丸岡学校給食管理事業 本庁 2,203 千円 5校4園（平章小・長畝小・高棕小・磯部小・明章小・平章幼・長畝幼・高棕幼・磯部幼）の給食を提供			
○旅費	調理師研修会参加時普通旅費	3千円	
○需用費	修繕料 給食用器具等修繕料	949千円	
	・平章小（冷蔵庫・食品用温度計・ガス炊飯器修繕、手洗器取替ほか）		
	・長畝小（真空冷却器・温水ボイラー修繕、手洗器混合水洗取替ほか）		
	・高棕小（フライヤー修繕、回転釜脚部固定、移動台車修繕ほか）		
	・磯部小（冷凍冷蔵庫修繕、移動台キャスター交換）		
	・明章小（殺菌灯修理及び換気扇取替、手洗器取替）		
	・丸岡中及び丸岡南中（食缶修繕）		
	賄材料費 コシヒカリ給食推進事業	187千円	
○役務費（検査手数料）			
	・食材検査（自校式小学校 5校 1品）	35千円	
	・調理師等腸内細菌検査（年24回）	256千円	
	・ノロウィルス抗原検査（年1回）	69千円	
○委託料	調理場内害虫駆除委託料	704千円	
【次頁へ】…			

予 算 款	10 教育費	項 06 保健体育費	目 04 学校給食費						
大 事 業	051 学校給食管理事業	決 算 書 P. 219							
中 事 業	16 丸岡学校給食管理事業	所管 部局	教育委員会事務局 学校教育課						
…【前頁より】									
◆丸岡学校給食管理事業 丸岡	240,058 千円								
3校（丸岡中・丸岡南中・鳴鹿小）の給食を提供									
○需用費	給食用消耗品他	1,959 千円							
	光熱水費（ガス）	6,499 千円							
	修繕料	15 千円							
	賄材料費（給食材料費及び牛乳代）	116,858 千円							
○委託料	学校給食調理業務等委託料	114,713 千円							
	・Cネットふくい委託分（鳴鹿小）	14,349 千円							
	・Cネットふくい委託分（丸岡南中）	45,177 千円							
	・（有）ランチサービス委託分（丸岡中）	55,187 千円							
○備品購入費	（中心温度計）	14 千円							
<table border="1"> <tr> <td></td> <td>給食人員</td> <td>給食延数</td> </tr> <tr> <td>給食の状況</td> <td>3,624人</td> <td>688,129食</td> </tr> </table>					給食人員	給食延数	給食の状況	3,624人	688,129食
	給食人員	給食延数							
給食の状況	3,624人	688,129食							
【事業の成果と改善点等】 地元の産物を中心に安くて安全・安心な食材の購入を基本に、おいしくて栄養バランスのとれた学校給食の提供ができた。									
【事業の目標値と実績等】									
<table border="1"> <tr> <td></td> <td>目 標 値</td> <td>実 績</td> </tr> <tr> <td>給食指導</td> <td>81回</td> <td>128回</td> </tr> </table>					目 標 値	実 績	給食指導	81回	128回
	目 標 値	実 績							
給食指導	81回	128回							

予 算 款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	04	学校給食費	
大 事 業	101	学校給食施設建設事業				決 算 書 P. 219			
中 事 業	01	学校給食施設建設事業				所管 部局	教育委員会事務局 学校教育課		
予 算 額			決 算 額			不 用 額			
1,295,334 千円			230,112 千円			1,065,222 千円			
前年度 58,510 千円			44,671 千円			13,839 千円			
主な 特定 財源	国庫支出金		学校施設環境改善交付金		8,596 千円				
	市債		合併特例事業債		195,300 千円				
					千円				
【上記決算額内訳】									
当該年度分	予 算 額		218,694 千円		決 算 額		218,562 千円		
前年度繰越分	繰越分予算額		12,600 千円		繰越分決算額		11,550 千円		
翌年度への繰越額			1,064,040 千円						
【事業の目的】									
春江・坂井地区内の園児、児童、生徒に安全で安心な学校給食を提供するため、老朽化が著しい春江坂井学校給食センターを、国の衛生管理基準等に適合した施設に移転・改築する。									
【事業の概要】									
○委託料		春江坂井学校給食センター設計委託（繰越分）			11,550 千円				
○工事請負費		212,000千円							
		・春江坂井学校給食センター建設工事（建築主体工事）			67,000 千円				
		・春江坂井学校給食センター建設工事（機械設備工事）			96,000 千円				
		・春江坂井学校給食センター建設工事（電気設備工事）			49,000 千円				
○公有財産購入費		春江坂井学校給食センター専用道路用地購入 （271.69㎡）			5,977 千円				
○負担金		排水維持管理負担金			165 千円				
		上水道新規加入金（仮設分）			420 千円				
【事業の成果と改善点等】									
春江坂井学校給食センター建設工事に着手した。工事車両の進入路設置および福井空港の高さ制限に伴う工事への影響等により、工事の進捗に遅れが生じた。									

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費	
大事業	051	社会教育事業					決算書 P. 197			
中事業	01	社会教育事務事業					所管 部局	教育委員会事務局 生涯学習課-7課		
		予算額		決算額		不用額				
		746千円		688千円		58千円				
前年度		868千円		637千円		231千円				
主な 特定 財源						千円 千円 千円				
【事業の目的】 社会教育行政全般について、調査及び審議をとおして答申・建議を行うとともに、地域の課題や市民の要望を反映した社会教育の推進を図る。										
【事業の概要】 社会教育法に基づく社会教育委員の設置・運営										
○報酬 社会教育委員15名 510千円										
○報償費 成人大学講師謝礼 30千円										
○旅費 東海北陸社会教育研究大会参加 41千円										
○需用費 事務用消耗品費 8千円										
食糧費(委員会賄) 1千円										
印刷製本費 21千円										
○負担金 県社会教育委員連絡協議会負担金 22千円										
県視聴覚教育連絡協議会負担金 20千円										
東海北陸社会教育研究大会負担金 6千円										
県社会教育研究集会参加負担金 14千円										
県社会教育連絡協議会会費 15千円										
【事業の成果と改善点等】 社会教育委員の会を2回開催する他、各種研修会等に参加、また坂井市合宿通学事業実地見学。また、子ども壁新聞コンクールの審査、青少年健全育成推進大会、心の教育講演会等へ参加した。										

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費	
大事業	051	社会教育事業					決算書 P. 197			
中事業	06	社会教育団体補助事業					所管 部局	教育委員会事務局 生涯学習課-7課		
		予算額		決算額		不用額				
		2,887千円		2,669千円		218千円				
前年度		3,932千円		3,142千円		790千円				
主な 特定 財源						千円 千円 千円				
【事業の目的】 補助金の交付により社会教育団体の育成と活動の促進を図る。										
【事業の概要】 ○補助金										
坂井市PTA連合会事業補助金 250千円										
青少年育成団体運営補助金										
・ボーイスカウト第5団 70千円										
・ボーイスカウト第6団 70千円										
・ガールスカウト第17団 70千円										
・ガールスカウト第20団 70千円										
・三国海洋少年団 70千円										
坂井市かるた協会事業補助金 350千円										
坂井市女性の会生活改善グループ運営補助金 87千円										
坂井市女性の会運営補助金 1,632千円										
【事業の成果と改善点等】 社会教育団体の育成と支援に努め、地域社会の活力向上や市民の学習活動に対する意欲の向上、社会教育活動を通じた市民の交流、青少年の健全育成等を図った。なお、各団体には、会費収入等自己財源の確保と補助金依存割合の適正化を促した。										

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費
大	事	業	151	市民運動推進事業	決算書 P. 197				
中	事	業	01	市民運動推進事業	所管 部局	教育委員会事務局 生涯学習課			
予 算 額			決 算 額			不 用 額			
609 千円			600 千円			9 千円			
前年度 780 千円			569 千円			211 千円			
主	な	特	定	財	源	明日の福井を創る運動推進事業補助金 145 千円			
						千円			
						千円			

【事業の目的】
市民自らの創意による様々な実践活動を通して、市民憲章に根ざした活力ある住みよいふるさとづくりの推進を図る。

【事業の概要】
花壇づくりの推進・コンクールの実施

○報償費	市民運動・花壇コンクール表彰記念品代	89千円
○需用費	消耗品費（花壇用種代）	177千円
	食糧費	3千円
○役務費	通信運搬費（郵便料）	2千円
	（筆耕料）	12千円
○負担金	あすの福井県を創る協会負担金	195千円
	美しい坂井を創る協会負担金	122千円

第7回坂井市花壇コンクール
 審査日 8月27日（月）三国地区 8月28日（火）丸岡地区
 8月29日（水）春江地区 8月30日（木）坂井地区
 場 所 市内の花壇
 参加数 55地区団体

坂井地区ふるさとづくり大会
 期 日 12月1日（土）
 場 所 たかむく古城ホール
 内 容 坂井市市民運動実践者表彰
 実践発表
 記念講演

【事業の成果と改善点等】
美しい坂井地区を創る協会と共催で「坂井地区ふるさとづくり大会」を開催し、県の指定団体の活動発表など、情報交換の場を設けることで今後の活動推進の契機を提供した。花壇コンクールの参加が少ないため、さらに活動の周知を図る。

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	02	公民館費
大	事	業	001	公民館維持管理事業	決算書 P. 197				
中	事	業	01	公民館維持管理事業（本庁）	所管 部局	教育委員会事務局 生涯学習課			
予 算 額			決 算 額			不 用 額			
165,927 千円			163,100 千円			2,827 千円			
前年度 162,883 千円			158,651 千円			4,232 千円			
主	な	特	定	財	源	人権問題社会教育指導員設置費補助金 216 千円			
						公民館使用料 9,124 千円			
						教育費雑入 1,701 千円			

【事業の目的】
地域住民に最も身近な学習の場であるとともに、地域住民の交流の場である公民館施設の適正な維持管理と運営の充実を図る。

【事業の概要】

○館長報酬（館長23名）	41,400千円	
○職員手当（館長23名）	120千円	
○共済費（館長23名）	5,949千円	
○賃金（事務職員42名 社会教育指導委員4名 用務員・管理人1名）	94,930千円	
○旅費	40千円	
○需用費	23千円	
	消耗品費	
	修繕費	
	施設修繕料	5,942千円
	消防設備修繕料	300千円
○役務費	火災保険料	641千円
	特殊建物定期点検	2,855千円
○委託料	樹木等管理	477千円
	消防設備保守点検	989千円
	アスベスト分析委託	63千円
○使用料及び賃借料	CATV利用料	786千円
	土地借上料	7,114千円
	放送受信料	562千円
○備品購入費	施設用備品購入費他	212千円
○負担金	会議・研修参加費	107千円
	大会参加負担金	34千円
	県公民館連合会負担金	556千円

【事業の成果と改善点等】
施設の適正な維持管理と運営に取組み、多様化する地域住民の学習ニーズへの対応を行った。施設の経年劣化が進む中で、予算の範囲内において必要な工事・修繕を実施した。今後も、地域住民が自ら学習意欲を向上させるよう、環境整備を進める。

予算款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	02	公民館費
大	001	公民館維持管理事業				決算書 P. 199		
中	01	公民館維持管理事業(三国)				所管 部局	教育委員会事務局 生涯学習課	
予 算 額			決 算 額			不 用 額		
20,951 千円			18,995 千円			1,956 千円		
前年度 24,019 千円			22,641 千円			1,378 千円		
主な 特定 財源								千円 千円 千円
【事業の目的】 地域住民に最も身近な学習の場であるとともに、地域住民の交流の場である公民館施設の適正な維持管理と運営の充実を図る。								
【事業の概要】								
○普通旅費 222千円								
○需用費 消耗品費 864千円								
燃料費 249千円								
光熱水費 8,504千円								
修繕料(軽微な修繕) 316千円								
○役務費 通信運搬費 600千円								
手数料 102千円								
自動車保険料 15千円								
○委託料 施設管理委託等(清掃委託、時間外管理委託等) 7,923千円								
○使用料及び賃借料								
コピー機リース料等 200千円								
【事業の成果と改善点等】								
施設の適正な維持管理と運営に取組み、多様化する地域住民の学習ニーズへの対応を行った。今後は、地域とのつながりや地域に根ざした公民館活動の推進として、地域住民が自ら学習意欲を向上させるよう、環境整備をすすめる必要がある。								

予算款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	02	公民館費
大	001	公民館維持管理事業				決算書 P. 199		
中	01	公民館維持管理事業(丸岡)				所管 部局	教育委員会事務局 生涯学習課	
予 算 額			決 算 額			不 用 額		
34,107 千円			28,917 千円			5,190 千円		
前年度 30,077 千円			26,515 千円			3,562 千円		
主な 特定 財源								千円 千円 千円
【事業の目的】 地域住民に最も身近な学習の場であるとともに、地域住民の交流の場である公民館施設の適正な維持管理と運営の充実を図る。								
【事業の概要】								
○普通旅費 144千円								
○需用費 消耗品費 1,033千円								
燃料費 1,755千円								
光熱水費 11,981千円								
修繕料(軽微な修繕) 262千円								
○役務費 通信運搬費 609千円								
手数料 42千円								
○委託料 施設管理委託等(清掃委託、時間外管理委託等) 12,663千円								
○使用料及び賃借料								
コピー機リース料等 372千円								
丸岡女性の会維持管理(ガス料、上下水道料) 86千円								
【事業の成果と改善点等】								
施設の適正な維持管理と運営に取組み、多様化する地域住民の学習ニーズへの対応を行った。今後は、地域とのつながりや地域に根ざした公民館活動の推進として、地域住民が自ら学習意欲を向上させるよう、環境整備をすすめる必要がある。								

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	02	公民館費	
大	事	業	001	公民館維持管理事業				決算書 P. 199		
中	事	業	01	公民館維持管理事業(春江)				所管 部局	教育委員会事務局 生涯学習課	
予 算 額			決 算 額			不 用 額				
17,752 千円			15,996 千円			1,756 千円				
前年度 18,292 千円			17,878 千円			414 千円				
主な 特定 財源							千円 千円 千円			

【事業の目的】
地域住民に最も身近な学習の場であるとともに、地域住民の交流の場である公民館施設の適正な維持管理と運営の充実を図る。

【事業の概要】

○普通旅費		65千円
○需用費	消耗品費	584千円
	燃料費	983千円
	光熱水費	7,407千円
	修繕料(軽微な修繕)	185千円
○役務費	通信運搬費	244千円
	手数料	23千円
	自動車保険料	14千円
○委託料	施設管理委託等(清掃委託、時間外管理委託等)	6,143千円
○使用料及び賃借料		
	コピー機リース料等	348千円

【事業の成果と改善点等】
施設の適正な維持管理と運営に取り組み、多様化する地域住民の学習ニーズへの対応を行った。今後は、地域とのつながりや地域に根ざした公民館活動の推進として、地域住民が自ら学習意欲を向上させるよう、環境整備をすすめる必要がある。

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	02	公民館費	
大	事	業	001	公民館維持管理事業				決算書 P. 199		
中	事	業	01	公民館維持管理事業(坂井)				所管 部局	教育委員会事務局 生涯学習課	
予 算 額			決 算 額			不 用 額				
9,715 千円			8,800 千円			915 千円				
前年度 10,290 千円			9,816 千円			474 千円				
主な 特定 財源							千円 千円 千円			

【事業の目的】
地域住民に最も身近な学習の場であるとともに、地域住民の交流の場である公民館施設の適正な維持管理と運営の充実を図る。

【事業の概要】

○普通旅費		66千円
○需用費	消耗品費	458千円
	燃料費	175千円
	光熱水費	3,706千円
	修繕料(軽微な修繕)	118千円
○役務費	通信運搬費	238千円
	手数料	11千円
○委託料	施設管理委託等(清掃委託、時間外管理委託等)	3,950千円
○使用料及び賃借料		
	コピー機リース料等	78千円

【事業の成果と改善点等】
施設の適正な維持管理と運営に取り組み、多様化する地域住民の学習ニーズへの対応を行った。今後は、地域とのつながりや地域に根ざした公民館活動の推進として、地域住民が自ら学習意欲を向上させるよう、環境整備をすすめる必要がある。

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	02	公民館費			
大	事	業	051	公民館運営事業			決算書 P. 199					
中	事	業	01	公民館運営事業(本庁)			所管 部局	教育委員会事務局 生涯学習課				
			予	算	額	決	算	額	不	用	額	
			30	千	円	7	千	円	23	千	円	
前年度			45	千	円	40	千	円	5	千	円	
主	な	特	定	諸収入 公民館講座受講料						2,156	千	円
財	源										千	円
【事業の目的】 地域の特色や素材を生かした学びの中から、交流や情報交換のできる生涯学習の場を作り地域の活性化につなげる。												
【事業の概要】 ○報償費 公民館職員研修会講師謝礼 7千円 ・坂井市公民館連絡会が主催する主事研修会 日 時 平成24年7月23日(金) 会 場 高椋公民館 内 容 「公民館ってなあに」 ～職員の働きによってこそ輝きはます～ 講 師 渡辺 庸子 氏 参加主事人数 42名の内26名参加												
【事業の成果と改善点等】 坂井市公民館連絡会により、著名な講師を招き主事研修を実施した。公民館のあり方が変化する地域にどう関わるかを、研修を通して学ぶ機会を作った。全員参加が望ましいが現状では難しい面もあり検討が必要である。												

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	02	公民館費		
大	事	業	051	公民館運営事業			決算書 P. 199				
中	事	業	01	公民館運営事業(三国)			所管 部局	教育委員会事務局 生涯学習課			
			予	算	額	決	算	額	不	用	額
			1,518	千	円	1,452	千	円	66	千	円
前年度			1,650	千	円	1,474	千	円	176	千	円
主	な	特	定							千	円
財	源									千	円
【事業の目的】 地域の特色や素材を生かした学びの中から、交流や情報交換のできる生涯学習の場を作り地域の活性化につなげる。											
【事業の概要】											
		公民館		定期講座		短期講座		自主サークル・教室			
				講座数	延人数	講座数	延人数	団体数	延人数		
三国公民館				1	93	6	116	64	17,877		
雄島公民館				1	110	7	130	27	5,796		
加戸公民館				1	370	5	81	14	2,603		
新保公民館				1	161	9	145	8	1,751		
浜四郷公民館				1	101	6	63	11	2,163		
三国木部公民館				1	184	7	181	15	1,968		
三国東部公民館				1	87	5	95	6	1,894		
○	報	償	費	講師謝礼(定期、短期、主催講演)				930千円			
○	需	用	費	消耗品費				351千円			
				食糧費				126千円			
○	役	務	費	通信運搬費				8千円			
○	使	用	料	及び賃借料(音響設備借入)				37千円			
【事業の成果と改善点等】 趣味・教養的な講座や地域の特性を生かした教室・事業を開催し、多くの市民が参加し学習の推進を図った。また、まち協の活動が活発化になっている中で、地域コミュニティの形成を図りながら地域住民の自主的な活動を支援し、地域の活性化を図っていく。											

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	02	公民館費	
大	事業	051	公民館運営事業				決算書 P. 199			
中	事業	01	公民館運営事業(丸岡)				所管 部局	教育委員会事務局 生涯学習課		
		予算額		決算額		不用額				
		3,308千円		2,695千円		613千円				
前年度		4,046千円		3,424千円		622千円				
主な 特定 財源										

【事業の目的】

地域の特色や素材を生かした学びの中から、交流や情報交換のできる生涯学習の場を作り地域の活性化につなげる。

【事業の概要】

公民館	定期講座		短期講座		自主サークル・教室	
	講座数	延人数	講座数	延人数	団体数	延人数
鳴鹿公民館	2	278	8	138	6	994
鳴鹿第二公民館	2	460	-	-	11	2,605
磯部公民館	-	-	2	14	26	6,523
高椋公民館	2	337	9	774	33	27,325
高椋東部公民館	2	131	5	85	18	6,147
高椋西部公民館	2	156	5	114	7	1,866
丸岡公民館	2	198	3	155	33	9,242
長畝公民館	3	557	3	71	17	5,743
長畝第二公民館	-	-	-	-	3	339
竹田公民館	-	-	4	51	2	580

○報償費	講師謝礼(定期、短期、主催講演)	1,340千円
○需用費	消耗品費	614千円
	燃料費(灯油代)	3千円
	食糧費	277千円
	印刷製本費	47千円
○役務費	通信運搬費	95千円
	手数料(クリーニング代)	31千円
	傷害保険料	5千円
○委託料	イベント事業委託	120千円
○使用料及び賃借料(車両借上他)		163千円

【事業の成果と改善点等】

趣味・教養的な講座や地域の特性を生かした教室・事業を開催し、多くの市民が参加し学習の推進を図った。また、まち協の活動が活発化になっている中で、地域コミュニティの形成を図りながら地域住民の自主的な活動を支援し、地域の活性化を図っていく。

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	公民館費	
大	事業	051	公民館運営事業				決算書 P. 199			
中	事業	01	公民館運営事業(春江)				所管 部局	教育委員会事務局 生涯学習課		
		予算額		決算額		不用額				
		1,391千円		1,294千円		97千円				
前年度		1,367千円		1,302千円		65千円				
主な 特定 財源										

【事業の目的】

地域の特色や素材を生かした学びの中から、交流や情報交換のできる生涯学習の場を作り地域の活性化につなげる。

【事業の概要】

公民館	定期講座		短期講座		自主サークル・教室	
	講座数	延人数	講座数	延人数	団体数	延人数
春江南公民館	1	71	3	266	32	12,130
春江中公民館	1	96	3	242	34	8,192
春江東公民館	2	268	-	-	12	2,440
春江西公民館	1	72	6	694	33	19,294
大石公民館	2	160	1	35	11	3,062

○報償費	講師謝礼(定期、短期、主催講演)	535千円
○需用費	消耗品費	344千円
	燃料費(灯油代)	12千円
	食糧費	121千円
○役務費	通信運搬費	56千円
	手数料(クリーニング代)	36千円
○委託料	イベント事業委託	100千円
○使用料及び賃借料(イベント機器借上料)		90千円

【事業の成果と改善点等】

趣味・教養的な講座や地域の特性を生かした教室・事業を開催し、多くの市民が参加し学習の推進を図った。また、まち協の活動が活発化になっている中で、地域コミュニティの形成を図りながら地域住民の自主的な活動を支援し、地域の活性化を図っていく。

予 算 款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	02 公民館費
大 事 業	051 公民館運営事業				決 算 書 P. 199
中 事 業	01 公民館運営事業 (坂井)	所管 部局	教育委員会事務局 生涯学習課		
予 算 額		決 算 額		不 用 額	
981 千円		933 千円		48 千円	
前年度	1,043 千円	892 千円		151 千円	
主な 特定 財源				千円 千円 千円	
【事業の目的】 地域の特色や素材を生かした学びの中から、交流や情報交換のできる生涯学習の場を作り地域の活性化につなげる。					
【事業の概要】					
	公民館	定期講座	短期講座	自主サークル・教室	
		講座数	延人数	講座数	延人数
	東十郷公民館	1	169	1	19
	大関公民館	1	234	2	52
	兵庫公民館	2	124	4	61
	坂井木部公民館	1	68	3	137
				団体数	延人数
				35	8,345
				22	6,375
				16	4,549
				14	2,625
○報償費	講師謝礼 (定期、短期、主催講演)			490千円	
○需用費	消耗品費			171千円	
	食糧費			247千円	
○役務費	通信運搬費			25千円	
【事業の成果と改善点等】 趣味・教養的な講座や地域の特性を生かした教室・事業を開催し、多くの市民が参加し学習の推進を図った。また、まち協の活動が活発化になっている中で、地域コミュニティの形成を図りながら地域住民の自主的な活動を支援し、地域の活性化を図っていく。					

予 算 款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	02 公民館費
大 事 業	151 公民館施設整備事業				決 算 書 P. 201
中 事 業	01 公民館施設整備事業	所管 部局	教育委員会事務局 生涯学習課		
予 算 額		決 算 額		不 用 額	
37,475 千円		37,265 千円		210 千円	
前年度	527,305 千円	526,907 千円		398 千円	
主な 特定 財源	国庫支出金	社会資本整備総合交付金		14,718 千円	
				千円 千円	
【事業の目的】 地域住民に最も身近な学習の場であり、交流の場である公民館施設の整備を図る。					
【事業の概要】 高椋公民館整備事業 (継続事業)					
	工事請負費	解体工事費	28,350千円		
		土木工事費	5,407千円		
		建築工事費	3,318千円		
		その他工事費	190千円		
施設の概要					
・平成24年11月21日竣工					
・駐車場30台、駐輪場21台、目隠フェンス1、外灯3基、植栽1 スノーポール2本					
【事業の成果と改善点等】 平成22・23年度の継続事業であった高椋公民館整備事業が完了し、今年度は旧高椋公民館を解体し駐車場及び駐輪場を整備した。					

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	04	国際交流推進費
大	事	業	001	国際交流推進事業			決算書 P. 201		
中	事	業	06	国際交流派遣事業			所管 部局	教育委員会事務局 生涯学習課	
			予 算 額	決 算 額			不 用 額		
			9,121 千円	8,832 千円			289 千円		
前年度			9,162 千円	8,605 千円			557 千円		
主	な	特	定	海外派遣参加者負担金			4,850 千円		
財	源						千円		
【事業の目的】 国際理解教育の一環として、坂井市内の中学校の生徒を英国に派遣し、ホームステイや授業参加を通して外国の生活を体験することにより、国際化時代に対応できる生徒を育成する。									
【事業の概要】 〈派遣期間〉 平成25年3月13日(水)～22日(金) 10日間 〈派遣先〉 英国ウェールズカーディフ市 /オックスフォードおよびロンドン 〈派遣人数〉 生徒 25人(男子8人、女子17人) 引率者 5人 (市内在住で市内中学校の2年生に在学する生徒)									
○報償費			選考委員謝礼(3名) 50千円 交流先記念品 43千円 講師謝礼(10名) 52千円			145千円			
○旅費			引率者旅費(5名)			189千円			
○需用費			消耗品費 120千円 食糧費 56千円 印刷製本費 16千円			192千円			
○委託料			国際交流事業手配業務			8,282千円			
○使用料及び賃借料			芦原青年の家使用料			24千円			
【事業の成果と改善点等】 団員たちは、カーディフでのホームステイや学校での交流会、授業参加等を通して団員同士や英国生徒との交流を深め、異文化に触れることで日本について考え直す機会を得									

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	04	国際交流推進費
大	事	業	001	国際交流推進事業			決算書 P. 201		
中	事	業	11	国際交流招聘事業			所管 部局	教育委員会事務局 生涯学習課	
			予 算 額	決 算 額			不 用 額		
			1,643 千円	1,233 千円			410 千円		
前年度			千円	千円			0 千円		
主	な	特	定				千円		
財	源						千円		
【事業の目的】 国際社会を生きる児童・生徒の資質向上を目指し、英国の交流先であるカーディフ市の生徒を招聘し、ホームステイや日本の学校生活の体験を通して、相互の生徒の国際的な視野を広める。									
【事業の概要】 〈招聘期間〉 平成24年7月5日(木)～12日(木) 8日間 〈招聘人数〉 生徒 17人(男子4人、女子13人) 引率者 2人 (プラスマウルコンプリヘンシブスクール)									
○需要費			消耗品費 100千円 食糧費 162千円			262千円			
○委託料			事業運営委託料			971千円			
【事業の成果と改善点等】 今回は3年ぶりということもあり、どの学校でも興味をみせる生徒が多かった。文化や国の違いを超えた交流をすることができ、国際理解教育を進めることができた。									

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	05	青少年健全育成費	
大事業	001	青少年健全育成事業					決算書 P. 201			
中事業	01	子ども会育成事業					所管 部局	教育委員会事務局 生涯学習課		
		予算額		決算額		不用額				
		2,139千円		2,137千円		2千円				
前年度		2,138千円		2,137千円		1千円				
主な 特定 財源						千円 千円 千円				
【事業の目的】 幼少年期から、家族や先生以外の地域の大人と関わる機会を提供し、地域に根ざした様々な活動体験を通して子どもたちを健やかに育てていくとともに、青少年のリーダーとなる人材の育成を行う。										
【事業の概要】 ○負担金、補助及び交付金 福井県子ども会育成連合会負担金 63千円 坂井地区子ども会育成連絡協議会負担金 90千円 坂井市子ども会育成連絡協議会運営補助金 1,984千円										
【事業の成果と改善点等】 青少年のリーダーとなる人材の育成を行うことを目的に、坂井市子ども会育成連絡協議会を事業主体として、子ども会活動の支援や組織の育成を図った。今後も継続して研修を行い、子ども会活動の活性化を推進していく。										

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	05	青少年健全育成費	
大事業	001	青少年健全育成事業					決算書 P. 201			
中事業	06	成人式事業					所管 部局	教育委員会事務局 生涯学習課		
		予算額		決算額		不用額				
		1,392千円		1,114千円		278千円				
前年度		1,455千円		1,169千円		286千円				
主な 特定 財源						千円 千円 千円				
【事業の目的】 新成人の門出を祝福するとともに、一人ひとりが成人したことを自覚し、これから社会の中で自主的・協力的に行動するよう激励する。										
【事業の概要】 〈期 日〉 平成25年1月13日(日) 午後1時30分～ 〈会 場〉 ハートピア春江 〈対象者〉 新成人1,060人 〈参加者〉 新成人842名(男性422人、女性400人 出席率79.1%) ○報償費 693千円 成人式実行委員等謝礼(16名) 100千円 記念品作成(アルバム) 593千円 ○需用費 172千円 消耗品費 87千円 食糧費 46千円 印刷製本費 39千円 ○役務費 123千円 通信運搬費 121千円 手数料 2千円 ○使用料及び賃借料 会場使用料 126千円										
【事業の成果と改善点等】 参加した新成人一人ひとりが成人したことを自覚し、「絆」の大切さを噛みしめながら、これから社会の中で自ら「Action」を起こしていけるようなきっかけとなった。										

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	05	青少年健全育成費
大	事業	001	青少年健全育成事業			決算書 P. 201			
中	事業	11	わんぱく少年団事業			所管 部局	教育委員会事務局 生涯学習課		
予 算 額		決 算 額		不 用 額					
209 千円		129 千円		80 千円					
前年度 332 千円		155 千円		177 千円					
主な 特定 財源	諸収入		わんぱく少年団参加者負担金			86 千円			
						千円			
						千円			

【事業の目的】

自然の中で行う様々な体験を通じて、仲間との協力の大切さを学ぶと同時に自立心の向上を図り、人との関わりや今後の人生をより豊かにさせるような積極性を身につけることを目的とする。

【事業の概要】

〈名 称〉 「2012 SAKAIわんぱく少年団」
 〈対象者〉 坂井市内小学校5・6年生30人
 〈実施期間〉 学校週休日・夏休み(6月～2月)
 〈実施回数〉 10回
 〈実施内容〉 フォークラリー、キャンプ、スノーケリング体験、防災サバイバル体験、ヨット体験、松の植樹、クルスマスリース作り、クロスカントリースキー

○報償費 協力者謝礼(1名) 10千円
 ○需用費 100千円
 消耗品費 32千円
 食糧費 68千円
 ○使用料及び賃借料 施設使用料等 19千円

【事業の成果と改善点等】

自然の中で協力しながら行う活動が多いため、友達とも深く結びつくことができました。また、この活動をきっかけに他の活動においても積極的に取り組む姿が見られるようになりました。今後も、子どもたちが参加したくなるような魅力ある活動を実施していく。

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	05	青少年健全育成費
大	事業	001	青少年健全育成事業			決算書 P. 203			
中	事業	16	青少年育成坂井市民会議事業			所管 部局	教育委員会事務局 生涯学習課		
予 算 額		決 算 額		不 用 額					
2,126 千円		2,126 千円		0 千円					
前年度 2,126 千円		2,126 千円		0 千円					
主な 特定 財源						千円			
						千円			
						千円			

【事業の目的】

青少年問題のもつ重要性に鑑み、広く市民の総意を結集して「青少年育成坂井市民会議」を組織し、次代を担う青少年の健全な育成を図る。

【事業の概要】

青少年育成坂井市民会議

期 日	事 業 名	場 所
5月24日(水)	青少年育成坂井市民会議総会	ハートピア春江
7月 7日(土)	非行防止一斉キャンペーン	PLANT2坂井店
8月 2日(木)	心の教育講演会「家庭の羅針盤」	たがむく古城ホール
11月23日(金)	坂井市青少年健全育成推進大会	みくに文化未来館
12月21日(金)	愛護センターへ啓発用のぼり旗・下敷き贈呈	愛護センター

○補助金 青少年育成坂井市民会議運営補助金 2,126千円

【事業の成果と改善点】

青少年が健全に成長していくための環境づくり、青少年の心を育てることに貢献することができた。

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	05	青少年健全育成費	
大事業	001	青少年健全育成事業					決算書 P. 203			
中事業	21	放課後子ども教室推進事業					所管 部局	教育委員会事務局 生涯学習課		
		予算額		決算額		不用額				
		3,700千円		3,493千円		207千円				
前年度		3,924千円		3,411千円		513千円				
主な 特定 財源	県支出金	放課後子どもプラン事業					1,777千円			
【事業の目的】 公民館等で、様々な放課後子ども教室を実施し、子どもたちに安全な居場所や学習・体験活動の機会を提供する。										
【事業の概要】 主に公民館で、学習アドバイザーや安全管理員など地域の方々の協力を得て実施。各地域の実情に合わせながら、書道や絵画、読書感想文教室など長期休暇の宿題を中心とした教室を開催したり、生け花教室、三味線教室、コーラス教室など定期的に教室を開催したりするなど、子ども達の安全な居場所の確保に努めた。										
○委託料		放課後子ども教室実施委託料					3,493千円			
【事業の成果と改善点等】 地域のボランティアの協力を得て、安全・安心な子どもの活動拠点を設けることができた。										

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	05	青少年健全育成費	
大事業	001	青少年健全育成事業					決算書 P. 203			
中事業	26	合宿通学事業					所管 部局	教育委員会事務局 生涯学習課		
		予算額		決算額		不用額				
		1,710千円		1,457千円		253千円				
前年度		2,224千円		1,780千円		444千円				
主な 特定 財源							千円			
【事業の目的】 公民館等の公共施設に3泊4日で宿泊し、自分の身の回りのことはすべて自分で行いながら通学することにより、日常生活における家族の苦労や、愛情の深さに気づき、感謝する気持ちを育てる。										
【事業の概要】										
		期間	場所	対象者	参加人数					
		6月6日(水)~9日(土)	高椋公民館	高椋小学校4年生	34名					
		6月20日(水)~23日(土)	春江中公民館	春江小学校5年生	44名					
		9月26日(水)~29日(土)	大関公民館	大関小学校4年生	22名					
		10月10日(水)~13日(土)	高椋東部公民館	明章小学校4年生	16名					
		11月7日(水)~10日(土)	三国公民館	三国西小学校6年生	41名					
		合計			157名					
○委託料		合宿通学事業業務委託料					1,457千円			
【事業の成果と改善点等】 長期間宿泊での日常生活体験は、学校教育ではなかなか得られない大変貴重な体験であり、実施目的に沿った効果が得られた。										

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	05	青少年健全育成費
大	事	業	001	青少年健全育成事業			決算書 P. 203		
中	事	業	31	坂井・延岡ジュニア交流事業			所管 部局	教育委員会事務局 生涯学習課	
		予算額		決算額		不用額			
		622千円		597千円		25千円			
前年度		1,400千円		928千円		472千円			
主な 特定 財源							千円 千円 千円		
【事業の目的】 宮崎県延岡市と坂井市の姉妹都市交流事業の一環として、小学校児童を対象に両市の名勝旧跡を学習することを通じて人的交流を図っていく中で、将来的に両市の縁を強めていくことを目的とする。									
【事業の概要】 1年ごとに坂井市と延岡市を相互に訪問し交流する。3回目となる今年度は延岡市の小学生を招聘し、坂井市の小学生と一緒に坂井市を体験した。									
〈期間〉 平成24年8月10日(金)～12日(日) 3日間									
〈参加者〉 坂井市内小学5・6年生 20名 市P連1名、事務局1名									
○報償費(記念品) 25千円									
○需用費 203千円									
消費品費 33千円									
食糧費 170千円									
○役務費 13千円									
○使用料及び賃借料 356千円									
【事業の成果と改善点等】 両市とも昨年度の隊員が今回も参加したり、過去に参加した子どもが途中会いに来てくれたりと、子どもたちの中では確かに交流が続いている様子を感じ取ることができた。									

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	05	青少年健全育成費
大	事	業	051	心の家庭教育支援事業			決算書 P. 203		
中	事	業	01	心の家庭教育支援事業			所管 部局	教育委員会事務局 生涯学習課	
		予算額		決算額		不用額			
		1,339千円		1,054千円		285千円			
前年度		1,339千円		828千円		511千円			
主な 特定 財源							千円 千円 千円		
【事業の目的】 家庭の教育力の向上を図るため、現在子育て中の親が子育てに関する情報や学習機会を得られるよう支援体制を作り、地域全体で家庭教育を支えていく基盤の形成を促進する。									
【事業の概要】 ○子育て講座 小学校を中心に多くの親が集まる機会を活用して、家庭教育についての学習機会を提供した。 ○家庭教育支援チーム 元教員、元保育士・子育て経験者などで坂井市家庭教育支援チームを結成し、小学生などの子どもを持つ親(家庭)の心の教育と支援を行った。 ○広報紙の発行 子育てに関する情報やアドバイスなどを掲載した広報紙「ほやほや」を隔月で発行した。									
○報償費 1,020千円									
子育て講座講師謝礼 30千円									
家庭教育支援チーム員手当 990千円									
○需用費 34千円									
消費品費 30千円									
食糧費 4千円									
【事業の成果と改善点等】 家庭教育支援チーム員も増員し、昨年よりも活動が活発になった。訪問する学校も増えたので、来年度はこれまで訪問していた学校に希望を取り、継続して訪問していきたい。また、保護者からの相談については利用しやすい環境づくりや機会を設けていきたい。									

予算	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	06 青少年愛護センター費	
大	001	愛護センター事業				決算書 P. 203	
中	01	愛護センター事業				所管 部局	教育委員会事務局 生涯学習課
予算額		決算額		不用額			
13,374 千円		12,595 千円		779 千円			
前年度		13,694 千円		12,913 千円 781 千円			
主な 特定 財源	県支出金	青少年愛護センター運営費補助金				401 千円	
【事業の目的】 青少年の健全な育成を図るとともに、これを阻害するおそれのある行為を防止することによって、青少年の健全育成を図る。							
【事業の概要】							
○賃金	愛護センター職員賃金	6名			10,329千円		
○報償費	一般補導員手当	延べ1,500名			1,108千円		
○需用費					743千円		
	消耗品費	269千円					
	燃料費	379千円					
	食糧費	35千円					
	修繕料	60千円					
○役務費					88千円		
	通信運搬費	16千円					
	手数料	20千円					
	自動車保険料	52千円					
○委託料					305千円		
	エンゼルロード警備保障委託						
	コピー機保守点検委託						
○使用料及び賃借料					4千円		
	コピー機リース料						
○負担金	全国青少年愛護センター連絡協議会負担金				11千円		
○公課費	自動車重量税				7千円		
【事業の成果と改善点等】 今後も一般補導員と各自治区懇談会や合同巡回街頭補導を実施し、さらに連携した補導体制の充実を図っていく。							

予算	款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	01 保健体育総務費	
大	051	スポーツ推進委員運営事業				決算書 P. 213	
中	01	スポーツ推進委員運営事業				所管 部局	教育委員会事務局 生涯学習課
予算額		決算額		不用額			
2,429 千円		2,384 千円		45 千円			
前年度		2,237 千円		2,138 千円 99 千円			
主な 特定 財源						千円	
【事業の目的】 スポーツ推進委員により、スポーツ活動の推進やスポーツイベントへの協力などを行い、市のスポーツ振興を図る。							
【事業の概要】							
	地域のスポーツの推進役として地域住民のスポーツを把握し必要な取り組みを行なった。また、市民が自主的なスポーツ活動を生涯にわたり継続して行なうことが出来るよう努力した。						
	・マリン体操の普及・指導	9回/年					
	・出前コースポーツ講座の開催	16回/年					
	・スポーツイベントの開催	ウォーキング、コースポーツ教室、コースポーツ大会					
	・各種大会への協力	坂井市古城マラソン大会、坂井市民スポーツ祭					
	・会議等の開催	全大会8回、部会等15回、研修会2回					
○報酬	体育指導委員報酬 (@32千円×47人)			1,504千円			
○旅費	費用弁償・特別旅費			63千円			
○需用費	消耗品費			635千円			
	被服費						
	定期刊行物購読料・資料購入代・啓発用消耗品費						
○役務費	傷害保険料			87千円			
○負担金				95千円			
	会議・研修会参加負担金・県体指協議会負担金						
	県体育指導委員協議会会費						
【事業の成果と改善点等】 ニュースポーツ教室・大会の企画運営をはじめ、市古城マラソン・市民スポーツ祭への協力、マリン体操の普及など、市民のスポーツによる健康づくりに貢献できた。							

予 算 款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	01 保健体育総務費
大事業	101 保健体育事業				決 算 書 P. 215
中事業	01 保健体育事務事業	所管 部局	教育委員会事務局 生涯学習課		
予 算 額		決 算 額		不 用 額	
544 千円		426 千円		118 千円	
前年度		147 千円		24 千円	
主な 特定 財源					千円 千円 千円

【事業の目的】

国体開催市町を視察し、先進事例をもとに福井国体開催に向けた準備や検討を実施する。また、坂井市において行われる日独スポーツ少年団交流事業に助成を行い、スポーツ少年団のリーダーが参加し交流を行うことにより国際経験豊かな指導者を育成するなどスポーツを通じ青少年の健全な育成を図る。

【事業の概要】

○旅費	特別旅費	69千円
○需用費	消耗品費	3千円
	事務用品消耗品費	
○使用料及び賃借料		
	有料道路通行料	19千円
○負担金		335千円
	日独スポーツ少年団同時交流負担金	
	県公立武道館協議会負担金	
	体育施設協会負担金	

【事業の成果と改善点等】

ぎふ清流国体を視察し、サッカー競技、バレーボール競技についての施設運営状況、人員配置、また開催地周辺での啓発の状況について視察した。日独スポーツ少年団同時交流会を坂井市において受入れ、スポーツ少年団の優れた青少年と指導者の相互交流により友好と親善を深め、両国の青少年スポーツの発展に寄与することができた。

予 算 款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	02 体育振興費
大事業	001 スポーツ振興事業				決 算 書 P. 215
中事業	01 スポーツ大会運営事業	所管 部局	教育委員会事務局 生涯学習課		
予 算 額		決 算 額		不 用 額	
5,816 千円		5,597 千円		219 千円	
前年度		6,032 千円		5,674 千円	
主な 特定 財源	諸収入	雑入(大会参加料)	44 千円 千円 千円		

【事業の目的】

誰もが気軽に参加できるスポーツ活動の場を提供し、市民が生涯にわたって豊かなスポーツライフを楽しめるよう推進するとともに、各種競技大会を支援することにより市のスポーツ振興を図る。

【事業の概要】

坂井市古城マラソン大会 6月3日(日) ゲストランナー 中山竹通
参加者数 3,841人(H23 3,754人)
坂井市民スポーツ祭 10月8日(月)
参加者数 3,309人(各競技大会1,974人、スポーツ祭1,335人)

○需用費		79千円
	消耗品費(大会・行事用消耗品費)	65千円
	食糧費(行事等賄)	14千円
○役務費	傷害保険料	46千円
○委託料	スポーツ大会委託料	4,800千円
	坂井市民スポーツ大会	2,300千円
	坂井市古城マラソン大会	2,500千円
○補助金		672千円
	スポーツ振興事業補助金	
	坂井市古城カップサッカー大会補助金	572千円
	坂井地区高等学校野球大会運営事業補助金	100千円

【事業の成果と改善点等】

各種大会を開催し、スポーツの振興を図ることができた。マラソン大会については、毎年多くの県内外の方の参加があり地域活性化に貢献している。市民スポーツ祭については、スポーツイベントとして市民にインパクトを与え印象づけることにより、スポーツをはじめの動機づけになると考え、長期開催から短期開催に変更し実施している。

予算	款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	02	体育振興費	
大	事	業	001	スポーツ振興事業			決算書 P. 215			
中	事	業	06	スポーツ振興事業			所管 部局	教育委員会事務局 生涯学習課		
予 算 額			決 算 額			不 用 額				
32,417 千円			32,416 千円			1 千円				
前年度 千円			千円			0 千円				
主	な	特	定				千円			
財	源							千円		
【事業の目的】										
坂井市民のスポーツ振興に寄与する団体に対し補助金を交付し、競技スポーツ・生涯スポーツの推進、また、スポーツによる青少年の健全育成を目的とする活動を支援する。また、予選を勝抜き、全国大会以上の大会に出場する選手・監督を激励することで、市の競技スポーツの振興を図る。										
【事業の概要】										
○報償費	記念品等			30千円						
	全国スポーツ大会出場激励金			4,104千円						
	・国体	30名								
	・全国高等学校総合体育大会	64名								
	・国際大会	7名								
	・その他全国大会	224名								
	計	325名 (62大会)								
○需用費	事務用品消耗品費 (金封筒)			4千円						
○委託料	イベント事業委託料			315千円						
○補助金				27,963千円						
	坂井市体育協会補助金	22,963千円								
	坂井市スポーツ少年団補助金	4,000千円								
	スポーツ振興事業補助金	1,000千円								
【事業の成果と改善点等】										
各スポーツ振興団体の活動計画に沿った事業を実施した。また、坂井市体育協会は、指定管理者として施設の管理運営を行なうとともに、市民へのスポーツ普及を進め、自主事業として各種スポーツ教室等を開催し自助努力を行なった。今後も効率的で効果のある団体運営を推進し、自主運営力を高める必要がある。国際大会、全国大会に出場する選手・監督に対し、激励金を交付し、大会での活躍を激励することにより、競技スポーツの振興を図ることができた。										

予算	款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	03	体育施設費
大	事	業	001	体育施設管理事業			決算書 P. 215		
中	事	業	01	体育施設管理事業			所管 部局	教育委員会事務局 生涯学習課	
予 算 額			決 算 額			不 用 額			
50,282 千円			49,342 千円			940 千円			
前年度 59,912 千円			56,607 千円			3,305 千円			
主	な	特	定	財	源	千円			
使用料	学校体育施設使用料				1,506 千円				
諸収入	三国運動公園野球場フェンス広告料				2,400 千円				
諸収入	指定管理者修繕等負担金				300 千円				
【事業の目的】									
スポーツ環境の整備充実のため、体育施設の適切な維持管理を推進し、施設の安全性の確保と利用の促進を図る。									
【事業の概要】									
○旅費	特別旅費			109千円					
○需用費	修繕料 (体育施設修繕費)			517千円					
○役務費	火災保険料 (公有建物共済分担金)			399千円					
○委託料				11,085千円					
	設計委託料			5,465千円					
	防火対象物点検委託料			199千円					
	学校開放事業委託料			5,420千円					
○使用料及び賃借料	土地借上料			30,270千円					
○工事請負費	体育施設整備工事費			5,198千円					
○備品購入費	施設用備品購入費			1,004千円					
○負担金				740千円					
	B&G地域海洋圏-連絡協議会負担金	45千円							
	指定管理者修繕料負担金	695千円							
○補償金	補償費			20千円					
【事業の成果と改善点等】									
三国運動公園テニス場人工芝張替工事と国体に向けた施設整備である丸岡スポーツランド多目的グラウンド人工芝工事の実施設計を行った。今後、国体に向けた施設改修を計画的に進める。また、体育施設の老朽化に伴い施設の統廃合を含め整備の検討を図る。									

予 算 款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	03 体育施設費
大 事 業	001 体育施設管理事業				決 算 書 P. 215
中 事 業	06 体育施設指定管理事業	所管 部 局	教育委員会事務局 生涯学習課		
予 算 額		決 算 額		不 用 額	
214,800 千円		214,800 千円		0 千円	
前年度	216,300 千円	216,300 千円		0 千円	
主な 特定 財源				千円	
				千円	
				千円	

【事業の目的】

坂井市内の体育施設を指定管理者制度の導入により、財団法人坂井市体育協会及びアクアスポーツ株式会社に委託し施設の管理運営にあたるとともに、自主事業を開催し市民のスポーツ活動を促進する。

【事業の概要】

坂井市内43の体育施設のうち、三国運動公園屋内温水プール、丸岡フィットネスセンター及び丸岡B&G海洋センターの3施設については、アクアスポーツ株式会社が、残りの40施設については、財団法人坂井市体育協会が、三国体育館、丸岡体育館、春江体育館及び坂井体育館を拠点として管理運営を行なった。

指定管理者名	H22	H23	H24
丸岡B&G・フィット社	108,359人	115,001人	119,506人
三国屋内温水プール	14,581人	15,609人	16,461人
坂井市体育施設	324,126人	368,435人	379,713人
坂井市体育施設（丸岡自治区）	178,374人	167,316人	177,265人
合 計	625,440人	666,361人	692,945人

○委託料（指定管理者委託料）	214,800千円
丸岡B&G海洋センター、フィットネスセンター	19,000千円
三国運動公園屋内温水プール	23,500千円
坂井市体育施設	121,800千円
坂井市体育施設（丸岡地区）	50,500千円

【事業の成果と改善点等】

指定管理者による民間のノウハウを活用しながら、市民サービスの向上と経費の節減を図れた。平成25年度から丸岡B&G・フィットネスセンターと三国運動公園屋内温水プールを一括募集し、さらなるスケールメリットによる市民の利便性の向上、事務の効率化及びコスト削減を図る。

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	08	文化振興費	
大事業	001	文化振興事業						決算書 P. 205		
中事業	01	文化振興事業						所管 部局	教育委員会事務局 文化課	
予算額		決算額		不用額						
443千円		352千円		91千円						
前年度	4,747千円		4,487千円		260千円					
主な 特定 財源	使用料	春江陶芸工房使用料						40千円		
								千円		
								千円		
【事業の目的】										
全国大会に出場する市民に対し、大会での活躍を激励することにより、文化芸術の向上を図る。また、市民が主体となって活動する「坂井市文化未来会議」を設置し、文化活動の振興を図る。										
【事業の概要】										
○報償費		全国大会出場激励金				125千円				
○需用費						220千円				
		・消耗品費（事務用品）				3千円				
		・食糧費（会議用お茶）				1千円				
		・光熱水費（春江陶芸工房電気料、上下水道料）				216千円				
○役務費		春江陶芸工房火災保険料				7千円				
【事業の成果と改善点等】										
本年は、25名の全国大会出場者に激励金を贈り、大会での活躍を激励した。平成23年度より文化未来会議が設置され、12名の有識者から坂井市の文化振興について様々な意見をいただいた。年に2～3回の開催をめぐり、文化行政に対する提言をこれからもいただく予定である。										
【事業の目標値と実績等】										
指標名		平成24年度		平成23年度						
全国大会出場者		25人		20人						

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	08	文化振興費	
大事業	001	文化振興事業						決算書 P. 205		
中事業	06	文化団体補助事業						所管 部局	教育委員会事務局 文化課	
予算額		決算額		不用額						
21,828千円		21,652千円		176千円						
前年度	21,631千円		18,676千円		2,955千円					
主な 特定 財源								千円		
								千円		
								千円		
【事業の目的】										
地域性豊かな伝統文化の継承と文化活動の振興を図ることを目的に、丸岡町文化振興事業団及び坂井市文化協会の実施する文化活動事業を支援する。										
【事業の概要】										
○補助金		丸岡町文化振興事業団運営補助金				18,352千円				
		坂井市文化協会事業補助金				3,300千円				
【事業の成果と改善点等】										
文化協会は、子供文化祭や郷土民俗芸能祭の開催等、新規の事業を行い、活動の幅を広げることができた。福井県選抜芸能祭の開催もあり、活発な事業展開の年となった。また、丸岡町文化振興事業団では、昨年休止していた子供歌舞伎の運営組織を一新し開催、全国大会に出場するなど好評を得ることができた。新一筆啓上賞や、コラボ展の開催など対外的な活動は坂井市のイメージアップにつながっている。今後坂井市内での事業展開を模索する。										
【事業の目標値と実績等】										
指標名		平成24年度		平成23年度						
文化協会会員数		2,973人		3,027人						
新一筆啓上賞応募数		63,745通		35,127通						
梨一賞応募数		1,771句		1,848句						
第11回子供歌舞伎公演開催										
全国子供歌舞伎フェスティバル参加				小松市						
コラボ展開催 3回				65日間						

予算	款	10	教育費	項	5	社会教育費	目	8	文化振興費	
大	事業	001	文化振興事業				決算書 P. 205			
中	事業	11	文化活動支援事業				所管 部局	教育委員会事務局 文化課		
予 算 額			決 算 額			不 用 額				
21,200 千円			21,082 千円			118 千円				
前年度 24,161 千円			24,142 千円			19 千円				
主	な	特	千円						千円	千円
定	財	源	千円						千円	千円

【事業の目的】

優れた舞台芸術公演を鑑賞する機会や発表する場を提供することで、地域の文化芸術水準の向上や活性化を図るとともに、市民の文化活動への積極的な参加を推進する。

【事業の概要】

- 委託料 21,082 千円
- ・公演業務委託料（坂井市文化振興事業団（19公演） 15,000 千円
 - ・市民文化創造企画支援業務委託料 1,100 千円
 - ・文化祭業務委託料 4,982 千円

【事業の成果と改善点等】

公演事業では、落語、クラシック、ミュージカルなど、幅広いジャンルや世代を対象とした公演を企画・実施し、さらに市民参加・育成型の公演を企画することで、地域に根ざした文化芸術の普及、推進に努めた。文化祭事業では、実行委員会への委託により、地域文化の特性を生かした文化祭が開催できた。今後の総合文化祭について、市民の文化活動への参加意欲の向上を目指しながら、ニーズに合った文化祭の運営について検討していく。

【事業の目標値と実績等】

指標名	平成24年度	平成23年度
公演事業入場率 (入場者数/設定席数)	88.5%	74.0%
文化祭来場者数	10,777人	11,673人

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	08	文化振興費	
大	事業	051	文化施設管理運営事業				決算書 P. 205			
中	事業	01	文化の森管理運営事業				所管 部局	教育委員会事務局 文化課		
予 算 額			決 算 額			不 用 額				
83,902 千円			83,020 千円			882 千円				
前年度 93,580 千円			91,470 千円			2,110 千円				
主	な	特	指定管理者修繕等負担金						1,800 千円	千円
定	財	源	千円						千円	千円

【事業の目的】

文化施設の適切な維持管理を行うとともに、市民の文化活動の振興と、文化的資質の向上を図る。

【事業の概要】

- 需用費 7,478 千円
- ・大ホール電動観覧席修繕業務 1,420 千円
 - ・文化の森公園噴水広場修繕業務 882 千円
 - ・非常電源用蓄電装置修繕業務 945 千円
 - ・大ホールコンサートピアノ修繕業務 1,228 千円
 - ・文化の森公園屋外外灯修繕工事 3,003 千円
- 役務費 文化の森・YURI文化情報館火災保険料 140 千円
- 委託料 文化の森・YURI文化情報館指定管理者委託料 71,528 千円
- 使用料及び賃借料 3,874 千円
- ・文化の森敷地借上料（18,875㎡） 3,820 千円
 - ・デマンド監視システム使用料 54 千円

【事業の成果と改善点等】

地域に根差した文化活動をしている個人、団体の創作発信の場として、また市民が芸術に触れる機会を提供し住民参加型の事業を積極的に推進するなど文化振興に努めた。今後も、適切な施設の保守管理に努めながら、利用者の利便性を図り、創意工夫に満ちた事業展開を求め、文化発信の拠点として充実した運営を求める。

【事業の目標値と実績等】

指標名	平成24年度	平成23年度
施設利用者数	94,650人	148,229人

予 算 款	10 教育費	項 05 社会教育費	目 08 文化振興費
大事業	051 文化施設管理運営事業	決 算 書 P. 205	
中事業	06 文化未来館管理運営事業	所管 部局	教育委員会事務局 文化課
予 算 額		決 算 額	不 用 額
57,701 千円		57,224 千円	477 千円
前年度 57,666 千円		56,420 千円	1,246 千円
主な 特定 財源	諸収入	指定管理者修繕等負担金	600 千円 千円 千円
【事業の目的】 文化施設の適切な維持管理を行うとともに、市民の文化活動を支援し、文化的資質の向上を図る。			
【事業の概要】			
○需用費	消防用排煙設備修繕業務	767 千円	
○役務費	みくに文化未来館火災保険料	65 千円	
○委託料	みくに文化未来館指定管理者委託料	47,550 千円	
○使用料及び賃借料	デマンド監視システム使用料	28 千円	
○工事請負費	舞台照明設備ボーターケーブル改修工事	5,985 千円	
○備品購入費	舞台音響備品購入費	1,470 千円	
○負担金	指定管理者修繕料負担金	1,359 千円	
【事業の成果と改善点等】 施設の老朽化に伴い、修繕の必要となった設備を計画に基づき行った。今後も適切な施設の保守管理を行っていく。また、地域に密着した文化施設として、利用の適正化を図り、市民が気軽に文化芸術活動が行える拠点となるよう、更なる充実を求めていく。			
【事業の目標値と実績等】			
指標名		平成24年度	平成23年度
施設利用者数		12,742人	11,757人

予 算 款	10 教育費	項 05 社会教育費	目 08 文化振興費
大事業	051 文化施設管理運営事業	決 算 書 P. 205	
中事業	11 旧森田銀行本店管理運営事業	所管 部局	教育委員会事務局 文化課
予 算 額		決 算 額	不 用 額
3,296 千円		3,296 千円	0 千円
前年度 3,166 千円		3,166 千円	0 千円
主な 特定 財源			千円 千円 千円
【事業の目的】 国の登録有形文化財である旧森田銀行本店を保護し、広く一般に公開することで、文化財保護意識を高める。			
【事業の概要】			
○役務費	旧森田銀行本店火災保険料	16 千円	
○委託料	旧森田銀行本店指定管理者委託料	3,280 千円	
【事業の成果と改善点等】 施設の運営事業については、一階スペースは展示会場として、夜間はコンサート会場として市民や市民以外の方に場を提供し、登録文化財の有効活用を図った。H25年度からは、観光拠点として近隣の施設と併せて指定管理者を選定することとなり、観光産業課に所管替えとなるが、登録文化財の保存、修理なども視野に入れ、協力して文化振興に努めていく。			
【事業の目標値と実績等】			
指標名		平成24年度	平成23年度
入館者数		23,384人	27,070人

予 算 款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	08 文化振興費
大 事 業	051 文化施設管理運営事業				決 算 書 P. 205
中 事 業	16 旧岸名家等管理運営事業	所管 部 局	教育委員会事務局 文化課		
予 算 額		決 算 額		不 用 額	
4,447 千円		4,447 千円		0 千円	
前年度	4,467 千円	4,467 千円		0 千円	
主な 特定 財源				千円	
				千円	
				千円	
【事業の目的】					
歴史・民俗等に関する資料の展示を公開し、文化財への理解と愛着を深めながら、文化向上に資するため、市の伝統的建造物である旧岸名家を広く一般に公開して、保存・活用する。					
【事業の概要】					
○役務費	旧岸名家・三国湊町家館火災保険料		57 千円		
○委託料	旧岸名家・三国湊町家館指定管理者委託料		4,390 千円		
【事業の成果と改善点等】					
国の登録文化財である旧岸名家や三国湊町家館一帯は、三国湊の代表的な歴史的景観が残されており、登録文化財の有効活用のためNPO法人が施設を管理公開し、三国の文化発信に寄与した。文化財の有効活用を図るため、観光拠点として他の施設と併せて指定管理者を選定することとなり、H25年度より観光産業課に所管替えとなったが、文化財の保存・修復など、関係所管と連携して行っていく。					
【事業の目標値と実績等】					
指標名		平成24年度	平成23年度		
旧岸名家入館者数		9,353人	9,079人		
三国湊町家館入館者数		12,629人	13,921人		

予算款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	08	文化振興費
大事業	051	文化施設管理運営事業				決算書 P. 207		
中事業	21	みくに龍翔館管理運営事業				所管 部局	教育委員会事務局 みくに龍翔館	
予算額		決算額		不用額				
26,207千円		25,952千円		255千円				
前年度		29,278千円		27,429千円 1,849千円				
主な 特定 財源	使用料 諸収入 諸収入	みくに龍翔館 入館料 町誌等頒布代(みくに龍翔館) 教育費雑入				3,155千円 270千円 79千円		
【事業の目的】 坂井市の歴史についての関心を高め、健全な教育、学術および文化の発展に寄与するとともに、歴史的文化遺産を市民共有の財産として適正に収集、保管、展示し、これらの資料に関する調査研究を行い、展示し、展示図録・研究紀要として後世に伝える。								
【事業の概要】								
○賃金 臨時職員賃金(2名) 4,357千円								
○報償費 講師謝礼・協力者謝礼・指導謝礼・展示品借上謝礼 456千円								
○費用弁償 郷土史研究講座講師旅費実費弁償 37千円								
○特別旅費 特別展資料借上・返却時学芸員旅費 101千円								
○需用費 10,683千円								
・消耗品費(事務用消耗品・施設管理用消耗品等) 434千円								
・燃料費(重油・軽油・LPガス) 2,890千円								
・食糧費(来客用賄) 8千円								
・印刷製本費(図録・ポスター・チラシ印刷費) 1,079千円								
・光熱水費(電気料・水道料) 3,964千円								
・修繕料(施設等修繕料・公用車修繕料) 2,308千円								
○役務費 1,496千円								
・通信運搬費(電話料・特別展借用資料美術輸送料等) 922千円								
・手数料(公用車車検手数料・入館者斡旋手数料等) 139千円								
・火災保険料(建物火災保険料) 48千円								
・自動車保険料(公用車保険料) 46千円								
・展示・収蔵資料損害保険料 341千円								
○委託料 施設管理委託料・燻蒸委託料 7,290千円								
○使用料及び賃借料 事務機器借上料・山車借上料他 463千円								
○備品購入費 収蔵資料管理備品購入費 1,040千円								
○負担金 博物館協会等負担金 10千円								
○公課費 公用車重量税 19千円								
【次頁へ】...								

予算款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	08	文化振興費
大事業	051	文化施設管理運営事業				決算書 P. 207		
中事業	21	みくに龍翔館管理運営事業				所管 部局	教育委員会事務局 みくに龍翔館	
…【前頁より】								
【事業の成果と改善点等】 施設管理委託料を競争の原理により削減に努めた。施設の経年劣化に伴う修繕を行った。昨今の気象の変化や燃料費の高騰など、外的要因による支出の増大に備え、一層の経費削減に努める。また、企画展・特別展では、坂井市内の小中学校に悉皆調査を行い、教育史に関する調査研究が前進し、充実した内容の特別展を開催することができた。								
企画展「真宗信仰にどう人々ー坂井市域の講・道場ー」4月27日～5月27日 展示資料数 30点 観覧者数 1,764人(前年1,817人)								
企画展「トリックアート作品展」6月9日～9月9日 観覧者数 4,090人(前年4,144人)								
特別展「藩校・私塾・寺子屋と近代教育への歩みー坂井市域の教育史からー」 展示資料数 100点 観覧者数 1,435人(前年1,947人) 展示図録販売数 34冊(前年139冊) 展示図録配布数 239冊(前年314冊)								
企画展「小野忠弘展」12月14日～4月中旬								
【事業の目標値と実績等】								
		目標値		実績				
みくに龍翔館 入場者数		19,000人		14,530人				
企画・特別展示 観覧者数		8,000人		7,289人				

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	08	文化振興費
大	事	業	051	文化施設管理運営事業				決算書 P. 207	
中	事	業	26	ONOメモリアル管理運営事業				所管 部局	教育委員会事務局 みくに龍翔館
			予 算 額	決 算 額		不 用 額			
			3,150 千円	3,104 千円		46 千円			
前年度			3,010 千円	2,769 千円		241 千円			
主	な	特	定	ONOメモリアル企画展入場料				95 千円	
財	源							千円	
【事業の目的】 故小野忠弘の住居兼アトリエの保存・活用を図るとともに、市民の現代美術に関する感性と創作意欲の向上に寄与する。									
【事業の概要】									
○報償費 587 千円									
・指導謝礼（高校生ピエンナーレ審査謝礼4名分） 350 千円									
・指導謝礼（高校生ピエンナーレ展撮影謝礼1名分） 50 千円									
・指導謝礼（こどもが描くふるさと坂井絵画展謝礼2名分） 20 千円									
・賞品（こどもが描くふるさと坂井絵画展賞品） 72 千円									
・賞金（高校生ピエンナーレ賞金） 95 千円									
○費用弁償 高校生ピエンナーレ審査員実費弁償（3名） 99 千円									
○需用費 消耗品・食糧・印刷・光熱水・修繕 916 千円									
○役務費 通信・火災保険 75 千円									
○委託料 1,427 千円									
・警備保障委託料（機械警備） 176 千円									
・施設管理委託料（シルバー賃金） 562 千円									
・樹木管理委託料（シルバー賃金） 38 千円									
・賞状筆耕委託料（シルバー賃金） 24 千円									
・清掃委託料（ガラス・床） 66 千円									
・展示設営業務委託料（シルバー賃金） 61 千円									
・イベント事業委託料（戸田事務所監修委託） 500 千円									
【事業の成果と改善点等】 自主事業として「北陸三県高校生現代アートピエンナーレ展」、「こどもが描くふるさと坂井絵画展」を実施した。また、持込企画展「前田藍染展」を後援しながら入館者増を図ることができた。管理面では、経費削減に努めた。									
【事業の目標値と実績等】									
			目 標 値	実 績					
ONOメモリアル 入場者数			1,000人	726人					

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	09	文化財保護費
大	事	業	001	文化財保護審議会運営事業				決算書 P. 209	
中	事	業	01	文化財保護審議会運営事業				所管 部局	教育委員会事務局 文化課
			予 算 額	決 算 額		不 用 額			
			236 千円	212 千円		24 千円			
前年度			222 千円	189 千円		33 千円			
主	な	特	定					千円	
財	源							千円	
【事業の目的】 坂井市教育委員会の諮問機関で、文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査審議し、建議する。									
【事業の概要】									
○報酬 文化財保護審議会委員報酬（9名） 207 千円									
○旅費 文化財保護審議会委員費用弁償 1 千円									
○需用費 食糧費（文化財保護審議会お茶代） 4 千円									
【事業の成果と改善点等】 文化財冊子の作成について意見を求め、そこで得た所見を基に文化財冊子の原案をまとめた。また、丸岡城の試掘調査について現地指導を得た。									
【事業の目標値と実績等】									
			委 員 数	会 議 開 催 数					
10名			5回 (内1回現地視察)						

予算款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	09	文化財保護費
大	051	文化財保存事業				決算書 P. 209		
中	01	文化財保存管理事業	所管 部局	教育委員会事務局 文化課				
予算額		決算額		不用額				
54,528千円		54,112千円		416千円				
前年度 11,943千円		10,179千円		1,764千円				
主な 特定 財源	国庫支出金	国宝重要文化財等保存整備費補助金		25,117千円				
	県支出金	国指定文化財保存修理等補助金		8,333千円				
	繰入金	城周辺整備基金繰入金		16,668千円				
【事業の目的】								
坂井市の区域内に存する国・県・市の指定を受けた文化財の保存・管理のため必要な措置を講じ、市民の歴史・文化の向上に資するとともに、郷土文化の振興に貢献する。								
【事業の概要】								
○報償費		文化財管理奨励金		415千円				
○需用費		472千円						
		・消耗品費(事務用品)		1千円				
		・印刷製本費(文化財パンフレット)		300千円				
		・光熱水費(出世山古墳公園電気料、上下水道料)		107千円				
		・修繕料(古墳公園設備修繕)		64千円				
○役務費		140千円						
		・カモシカ処理手数料(4頭)		44千円				
		・丸岡歴史民俗資料館・出世山古墳公園火災保険料		68千円				
		・丸岡歴史民俗資料館寄託資料損害保険料		28千円				
○委託料		4,154千円						
		・丸岡城防災設備改修工事監理委託料		2,551千円				
		・古墳公園等トイレ清掃、草刈剪定業務委託料		1,603千円				
○使用料及び賃借料		出世山古墳公園、銅鐸出土記念碑敷地借上料		145千円				
○工事請負費		丸岡城防災設備改修工事		47,450千円				
○備品購入費		一眼レフデジタルカメラ一式		220千円				
○負担金		全史協北信越地区協議会負担金他3件		75千円				
○補助金		1,041千円						
		・市指定無形文化財保存活動等補助金		602千円				
		・指定文化財保存事業費補助金		439千円				
【事業の成果と改善点等】								
丸岡城天守防災設備改修工事のうち、24年度の工事が予定通り完了した。また、坂井市内の文化財を分かりやすく解説したパンフレットを作成し、周知に努めた。								

予算款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	09	文化財保護費
大	051	文化財保存事業				決算書 P. 209		
中	06	六呂瀬山古墳群調査事業	所管 部局	教育委員会事務局 文化課				
予算額		決算額		不用額				
1,839千円		1,483千円		356千円				
前年度 3,322千円		2,504千円		818千円				
主な 特定 財源	国庫支出金	国宝重要文化財等保存整備費補助金		1,000千円				
		(市内遺跡発掘調査)		千円				
				千円				
【事業の目的】								
貴重な文化財である「国指定史跡六呂瀬山古墳群」を史跡公園として整備し、また史跡の保存を図りながら、市民に公開することで教育普及活動と歴史・文化を生かしたまちづくりを進める。								
【事業の概要】								
○賃金		発掘作業員賃金(12名)		1,132千円				
○旅費		現地指導調査官招聘旅費等		74千円				
○需用費		97千円						
		・消耗品費(発掘用機材等)		90千円				
		・印刷製本費(写真現像代)		7千円				
○委託料		腐材処分委託料		7千円				
○使用料及び賃借料		発掘用機材借上料		173千円				
【事業の成果と改善点等】								
調査予定面積50㎡のところ、約40㎡の調査を実施した。								

予算款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	09	文化財保護費	
大事業	051	文化財保存事業				決算書 P. 211			
中事業	11	埋蔵文化財発掘調査事業				所管 部局	教育委員会事務局 文化課		
予算額		決算額		不用額					
648千円		644千円		4千円					
前年度		3,240千円		3,052千円		188千円			
主な 特定 財源									千円 千円 千円

【事業の目的】

埋蔵文化財の保護と開発事業の円滑な調整を図り、調査の成果は広く公開活用し、教育普及活動を実施する。

【事業の概要】

- 需用費 消耗品費（整理作業用具等） 7千円
- 委託料 試掘調査掘削委託料 637千円

【事業の成果と改善点等】

年間63件の届出があり、遺跡への影響が懸念される49件は試掘調査・工事立会で対応した。今後はこれまで得た成果を基に、公開活用を図る必要がある。

【事業の目標値と実績等】

埋蔵文化財試掘調査等実施状況

指標名	平成24年度	平成23年度	備考
発掘届受付件数	63件	48件	
試掘調査実施件数	19件	19件	
調査面積	552.25㎡	766㎡	六呂瀬山古墳群、丸岡城跡を除く
内容確認遺跡数	49件	34件	試掘件数+工事立会件数

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	12	図書館費
大事業	001	図書館管理運営事業					決算書 P. 211		
中事業	01	図書館管理運営事業					所管 部局	教育委員会事務局 図書館	
予算額		決算額		不用額					
98,359千円		96,185千円		2,175千円					
前年度	156,685千円		151,644千円		5,041千円				
主な 特定 財源	諸収入	図書カード再交付・コピー代 他					178千円		
	諸収入	図書弁償金					55千円		
	諸収入	廃棄図書売却代					55千円		
【事業の目的】 地域社会の情報拠点として、幼児から学生、高齢者までの幅広い利用者の生涯学習の推進を図る。									
【事業の概要】									
○報酬	図書館協議会委員 (委員11名の内教員2名)					90千円			
○賃金	臨時職員賃金 18名					36,805千円			
○報償費	講師謝礼					428千円			
	(子どもの読書推進事業講師謝礼122千円)								
	(各館行事講師・協力者謝礼308千円)								
○旅費	講師旅費37千円、全国図書館大会41千円 他					79千円			
○需用費	13,254千円								
	(消耗品費7,209千円、燃料費944千円、光熱水費4,145千円 他)								
○役務費	通信運搬費752千円、自動車保険料2台152千円					990千円			
○委託料	9,261千円								
	(警備保障625千円、清掃委託1,067千円)								
	(図書配送975千円、図書管理システム4,100千円 他)								
○使用料及び賃借料	12,192千円								
	(図書管理システム7,972千円、図書サーバー2,510千円)								
	(公用車リース466千円、北機リース430千円 他)								
○備品購入費	図書館用図書購入					23,000千円			
○負担金	県図書館協会、日本図書館協会					39千円			
○公課費	自動車重量税					47千円			
【事業の成果と改善点等】 4館の図書回送委託業務では、予約資料をより早く利用者へ渡すことができた。また、図書館資料の充実には図書館が必要不可欠なことなので、今後も予算を維持していく必要がある。しかし複本や利用価値の低い資料の見直しも必要である。 子どもの読書活動推進事業の講演会や各館での行事は、参加者が多く大きな成果となった。参加者の方から今後の図書館に期待する声も聞かれ更なる充実を図る。									

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	12	図書館費
大事業	001	図書館管理運営事業					決算書 P. 211		
中事業	01	図書館管理運営事業					所管 部局	教育委員会事務局 図書館	
…【前頁より】									
【利用状況】									
坂井図書館を除く、3館									
			項目	平成24年度	平成23年度				
			貸し出し冊数	685,709	679,794				
			利用者人数	178,199	174,982				
			来館者数	425,952	436,200				
坂井図書館 (H24.4~H24.12)									
			項目	平成24年度	平成23年度				
			貸し出し冊数	106,425	129,717	坂井図書館は、H25.1			
			利用者人数	22,971	28,758	~3月まで休館。			
			来館者数	54,072	73,829				
【子どもの読書活動推進事業】									
			年間3回の講演会の開催	参加者述べ約600名					
			赤木かんこ氏講演会、中川ひろたか氏絵本ライブ、田中智美氏読み聞かせ相談会						
			市内各館行事の開催	参加者延べ約500名					
			毎土曜日のおはなし会、セタコンサート、図書館体験ツアー、クリスマス会 等						

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	12	図書館費																							
大	事	業	101	図書館施設整備事業				決算書 P. 213																								
中	事	業	01	図書館施設整備事業				所管 部局	教育委員会事務局 図書館																							
予 算 額			決 算 額			不 用 額																										
300,579 千円			300,495 千円			84 千円																										
前年度 千円			千円			0 千円																										
主	な	特	定	財	源	図書館施設整備事業債 259,500 千円																										
<p>【事業の目的】 老朽化し、手狭になってきた坂井図書館を移転新築することでより利用しやすい図書館にし、利用者の増加や開架蔵書数の増加を図る。また坂井中との併設という利点を生かし中学生の利用を推進する。</p> <p>【事業の概要】 ○工事請負費 292,962 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物新設工事 292,509千円 <ul style="list-style-type: none"> 建築工事 216,300 千円 機械設備工事 47,250 千円 電気工事 28,959 千円 ・IT機器等整備工事 453千円 <p>○備品購入費 5,000 千円</p> <p>○委託料 1,974 千円</p> <p>○修繕料 559 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館用品備品 ・移転配送業務 ・図書館備品修繕（椅子布地張替等） <p>【施設の概要】 ・鉄筋コンクリート平屋建 1,115.65㎡</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>室 名</th> <th>面積(㎡)</th> <th>概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般開架室</td> <td rowspan="2">474</td> <td>閲覧席14席 収蔵最大32千冊</td> </tr> <tr> <td>雑誌・新聞コーナー</td> <td>閲覧席10席 雑誌77種類 新聞5紙</td> </tr> <tr> <td>児童室</td> <td>194</td> <td>閲覧席16席 収蔵最大25千冊</td> </tr> <tr> <td>幼児室</td> <td>54</td> <td>収蔵最大7千冊</td> </tr> <tr> <td>開架書庫</td> <td>88</td> <td>手動式移動書架 収納最大22千冊</td> </tr> <tr> <td>多目的室</td> <td>99</td> <td>ミニキッチン 準備室有り</td> </tr> <tr> <td>カウンター・他</td> <td></td> <td>パソコン用席2席 インターネット端末2席</td> </tr> </tbody> </table> <p>・工期 着工：H24.7.2 完成：H25.1.31 ・開館日 H25.5.1</p>										室 名	面積(㎡)	概 要	一般開架室	474	閲覧席14席 収蔵最大32千冊	雑誌・新聞コーナー	閲覧席10席 雑誌77種類 新聞5紙	児童室	194	閲覧席16席 収蔵最大25千冊	幼児室	54	収蔵最大7千冊	開架書庫	88	手動式移動書架 収納最大22千冊	多目的室	99	ミニキッチン 準備室有り	カウンター・他		パソコン用席2席 インターネット端末2席
室 名	面積(㎡)	概 要																														
一般開架室	474	閲覧席14席 収蔵最大32千冊																														
雑誌・新聞コーナー		閲覧席10席 雑誌77種類 新聞5紙																														
児童室	194	閲覧席16席 収蔵最大25千冊																														
幼児室	54	収蔵最大7千冊																														
開架書庫	88	手動式移動書架 収納最大22千冊																														
多目的室	99	ミニキッチン 準備室有り																														
カウンター・他		パソコン用席2席 インターネット端末2席																														

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	12	図書館費																								
大	事	業	101	図書館施設整備事業				決算書 P. 213																									
中	事	業	01	図書館施設整備事業				所管 部局	教育委員会事務局 図書館																								
<p>…【前頁より】</p> <p>【坂井図書館新旧比較】 H24.5月分で比較</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>新坂井図書館</th> <th>旧坂井図書館</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ床面積</td> <td>1,115㎡</td> <td>914㎡</td> </tr> <tr> <td>蔵書数</td> <td>最大79,000冊収蔵</td> <td>72,000冊(H24末)</td> </tr> <tr> <td>来館者数</td> <td>7,051人(H25.5月)</td> <td>5,190人(H24.5月)</td> </tr> <tr> <td>貸し出し冊数</td> <td>15,001冊(H25.5月)</td> <td>10,146冊(H24.5月)</td> </tr> <tr> <td>利用人数</td> <td>3,117人(H25.5月)</td> <td>2,193人(H24.5月)</td> </tr> <tr> <td>カード登録者</td> <td>99人(H25.5月)</td> <td>44人(H24.5月)</td> </tr> <tr> <td>中学生利用人数</td> <td>169人(H25.5月)</td> <td>139人(H24.5月)</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業の成果と改善点等】 手狭で2階建てだったのが、ワンフロアで広々となり、書架のスペースも増え、利用者増・蔵書冊数増になった。また、オストメイトや授乳室の設置により、高齢者や乳幼児を持つ母親も気軽に利用できるようになった。さらに、坂井中学校との併設により、中学生の団体利用も増えた。</p>											新坂井図書館	旧坂井図書館	延べ床面積	1,115㎡	914㎡	蔵書数	最大79,000冊収蔵	72,000冊(H24末)	来館者数	7,051人(H25.5月)	5,190人(H24.5月)	貸し出し冊数	15,001冊(H25.5月)	10,146冊(H24.5月)	利用人数	3,117人(H25.5月)	2,193人(H24.5月)	カード登録者	99人(H25.5月)	44人(H24.5月)	中学生利用人数	169人(H25.5月)	139人(H24.5月)
	新坂井図書館	旧坂井図書館																															
延べ床面積	1,115㎡	914㎡																															
蔵書数	最大79,000冊収蔵	72,000冊(H24末)																															
来館者数	7,051人(H25.5月)	5,190人(H24.5月)																															
貸し出し冊数	15,001冊(H25.5月)	10,146冊(H24.5月)																															
利用人数	3,117人(H25.5月)	2,193人(H24.5月)																															
カード登録者	99人(H25.5月)	44人(H24.5月)																															
中学生利用人数	169人(H25.5月)	139人(H24.5月)																															

予 算 款	10 教育費	項 05 社会教育費	目 12 図書館費
大 事 業	002	記念文庫等管理運営事業	
			決 算 書 P. 213
中 事 業	01	記念文庫等管理運営事業	
		所 管 部 局	教育委員会事務局 図書館
予 算 額		決 算 額	不 用 額
579 千円		510 千円	69 千円
前年度	646 千円	529 千円	117 千円
主な 特定 財源			千円 千円 千円
【事業の目的】			
中野文庫及び小葉田文庫の蔵書、遺品の維持管理・収集を行うとともに、記念講演会の開催をして中野重治氏と小葉田淳氏をさ文化的先駆者として啓蒙を図る。			
【事業の概要】			
○報償費		85 千円	
・くちなし忌50千円、小葉田文庫15千円			
○費用弁償		20 千円	
・講師用旅費・宿泊費			
○需用費		71 千円	
・事務用消耗品、生花代、光熱水費 他			
○役務費		4 千円	
・生家跡簡易トイレ汲取料			
○委託料		294 千円	
・生家跡樹木剪定業務委託料			
○使用料及び賃借料		31 千円	
・家跡トイレ借上料			
○負担金		5 千円	
・中野重治の会員負担金			
【事業の成果と改善点等】			
今年度も文庫関係の講演会を実施したところ多数の参加者が受講し成果をあげることができた。			
また、各文庫の見学者も多く今後も文庫の運営を維持していく。			
【行事の開催】			
・くちなし忌 8月18日(土)			
式典 場所		中野重治生家跡 詩の朗読、他 参加者 約50名	
記念講演		演題 『災禍を歩くー中野重治と災害』	
		講師 立命館大学教授 中川 成美氏	
		場所 いきいきプラザ霞の郷 参加者120名	
・小葉田淳氏記念文庫講演会 11月11日(日)			
		演題 『古代の丸岡』 講師 田中 正人氏 参加者 90名	
		場所 いきいきプラザ霞の郷	
【文庫の見学者】			
中野重治文庫		年間約170名	
小葉田淳文庫		年間約70名	
今川節の部屋		年間約50名	

平成24年度

坂井市教育委員会の事務の管理及び執行の状況の点検、評価に関する意見

坂井市社会教育委員 太田 朗夫

1. 坂井市教育委員会会議開催について
前年と同じく13回、43件の附議、その内容からも充分機能を果たしているものと判断できる。
2. 活動状況について
多くの教育関係行事に各教育委員が出席され、大変お疲れ様でした。
3. 各委員会、審議会において、年間計画に従い運営されていた。
4. 教育委員会関係の許認可状況
現在までの許認可数は、合計119件である。

教育総務課

《教育委員会》

- ① 教育委員会運営事業
- ② 教育委員会表彰事業
① では前年並みの委員会が開催され、円滑な委員会が運営された。
② では、功績、功労、奨励合計34件の表彰が行われた。
- ③ 行政全般にわたる事務調整、関係団体等との情報交換、連携に努められ、また省エネを意識した施設管理を推進され、評価できる。

《小学校管理》

《中学校管理》

《幼稚園》

小学校、中学校で教育環境の改善、またデマンド監視サービス利用など導入され、中学校では、耐震補強工事・大規模改修など実施されたこと等評価したい。幼稚園、キンダーホール事業では、環境の改善、まちづくり協議会との協議により地域運営について協議されたこと、今後のあり方として望ましいと思われる。

教育施設整備課

《小学校・中学校》

小学校では耐震改修が実施され、中学校4校においては耐震補強をはかったので、大幅な増加となった。

学校教育課

《教育委員会》

- ① 教育相談事業

関係機関との連携のもと、児童生徒の自立支援や児童生徒の虐待による児童生徒支援の自立支援指導員の配置、スクールソーシャルワーカーの配置など、大いに評価できる。

② 学級運営支援事業

学習面、学校生活面等に適切に支援されていた。

《小学校児童健康管理事業》

児童の健康管理、健康増進等適切に実施された。

③ 教員活動補助事業

教員の事務、活動補助等充実した対応であった。

《小学校教育振興事業》

① パソコン、デジタルテレビ等を活用しながら、児童自らが学び、考える力の育成など充実が図られた。

② 児童就学援助事業

申請に基づき審査、認定、適正な扶助費の交付、保護者の経済負担の軽減。

③ 通学支援事業

遠距離通学の解消と安心安全な通学の確保がなされた。

④ 児童健康管理事業は学校医等の連携で、児童の健康維持増進が図られた。

⑤ コア・ティチャー養成事業は他の機関と連携しながら効果を上げた。

⑥ 低学年生活サポート、ふれあい交流、学力充実推進事業など他と連携しながら適切に運営された。就学援助事業も適切に運営され、保護者の負担軽減が図られた。

《中学校生徒健康管理、教育振興事業》

① 生徒の健康管理もほぼ前年並みに遂行、良好であった。

② 教育環境の構築により、学力向上、わかりやすい授業の展開、コア・ティチャー養成など教育力の向上、学習意欲の向上など努力されたこと、また学校図書事業の充実に力をいれられた。

④ クラブ活動推進事業

生徒の自主性、意欲向上、活動により規律、社会性の育成に努められたこと評価したい。

⑤ 中学校通学支援事業

遠距離通学生徒に対する補助等安全安心な通学を確保したこと評価したい。

《幼稚園総務》

① 幼稚園教育振興事業

集団生活で基本的な生活習慣等を育成することは、就学前の指導は大変重要である。

また、臨時職員を増員し支援の充実を図ったこと、望ましいことと思う。

② 健康管理については、健康の保持増進に寄与した。

③ 就園奨励では、状況により扶助費交付適切であった。

- ④ 通学支援では、適切に運営されていた。

《学校給食》

① 学校給食管理事業

臨時職員を増員されるなど、安全安心給食提供に留意され、大いに評価したい。

また、三國、春江坂井、丸岡各給食管理事業では、地元産物の利用など地域に配慮した取り組みをされ、給食を提供したこと評価したい。

- ② 給食施設については、新施設工事に着手した。

生涯学習スポーツ課

《社会教育総務》

① 社会教育諸事業

社会教育委員の会、課の各種事業に参加した。

② 市民教育団体補助事業

社会教育関係の団体等への補助については、自己財源の確保について促したこと、今後も促進されたい。

③ 市民運動推進事業

活動の周知をより図って欲しい。

④ 公民館維持管理事業

公民館利用の多様化や利用者の高齢化、また殆どの館が緊急避難場所であり、それらを思料するとき、早急な耐震化、上層階への移動装置、改修等各支所を含め望まれる。

⑤ 公民館運営事業

地域住民の自主的な活動、今後とも活動の支援、活性化を図って欲しい。

《国際交流推進事業》

① 国際交流派遣事業

事業の推進、帰国後の研修体験の効果的応用など検討されたい。

② 子ども会育成事業

子ども会育成事業

リーダーの養成、育成研修継続されたい。

③ 成人式事業

継続実施されたい。

④ わんぱく少年団事業

団員の底辺を拡大し、活動の周知など願いたい。

⑤ 青少年健全育成事業

放課後子ども教室は地域に根ざした大切なもので継続実施されたい。

⑥ 合宿通学事業

地域のおじさん、おばさんによる指導で貴重な体験でもあり、支援者の底辺拡大を望む。

⑥ 坂井・延岡ジュニア交流事業

継続されたい。

⑦ 心の家庭教育支援事業

前年より活動活発になったこと評価したい。講座の継続を望む。

《愛護センター事業》

① 愛護センター事業

青少年健全育成の充実に努められたい。

《スポーツ推進委員運営事業》

① スポーツ推進委員運営事業

ニュースポーツの導入など、健康づくりに一層努力されたい。

《保健体育事業》

① 保健体育事務事業

福井国体の準備等市のスポーツ発展を望む。

《スポーツ振興事業》

① スポーツ大会運営事業

スポーツをはじめる動機付けをより進めて欲しい。

② スポーツ振興事業

スポーツの振興をより図られたい。

《体育施設管理事業》

① 老朽化が進む各施設の統廃合など、検討されたい。福井国体に向けての改善等、よろしく願いしたい。

② 指定管理事業については、サービス低下のないようよろしく願いしたい。

文化課

《文化振興諸事業》

① 文化振興事業

文化未来会議を設置したこと、評価したい。

② 文化団体補助事業

文化活動の継承、振興更に勧めて頂きたい。

《文化施設管理運営事業》

① 文化活動支援事業

文化芸術の普及推進に勤めて欲しい。

② 文化の森管理運営事業

今後も文化芸術の拠点としてさらなる充実を望みたい。

② 文化未来館管理運営事業

利用者も前年よりやや増加し、より充実を望みたい。

③ 旧岸名家等管理運営事業

旧岸名家、三國湊町家館両施設等観光拠点としてより充実してほしい。

④ 旧森田銀行本店管理運営事業

有効に活用されていた。

⑤ みくに龍翔館管理運営事業

入館者も増加、今後とも郷土の学術発展に努力されたい。

⑤ ONOメモリアル管理運営事業

入館者も増加、美術の振興望む。

《文化財保存事業》

① 文化財保存管理事業

パンフレットの作成、周知等に努められた。

② 六呂瀬山古墳群調査事業

③ 埋蔵文化財発掘調査事業

②③特になし

図書館

① 図書館管理運営事業

ほぼ前年並みであった。

② 図書館施設整備事業

坂井図書館の新築落成で坂井中学校生の利用推進が図られた。

③ 記念文庫等管理運営事業

記念講演会等の実施等により効果をあげた。

以上

坂井市教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検・評価報告に関する意見

I. 平成24年度 坂井市教育委員会の活動状況

1. 教育委員会の会議開催等の状況について

- ① 教育委員について訂正な人選にて運営されていると評価します。
- ② 定例及び臨時に委員会を年13回、44件の付議事項を実施し内容についても大変必要な内容で十分機能を果たしているとは評価致します。

2. 教育委員の活動状況について

- ① 多くの教育関係行事（各種式典・会議・イベント等）に出席され、その活動内容について感心し高く評価致します。

3. 委員会、審議会等の審議状況について

- ① 各種委員会・審議会を43回開催され適正に審議されたものと評価致します。

4. 教育委員会関係の許認可の状況について

現在の許認可数は119件と変更がないことを確認しました。

II. 平成24年度 事業別施策の成果報告について

【教育総務課】

教育委員会運営事業
教育委員会事務局事業
小学校管理事業
中学校管理事業
幼稚園管理事業
キンダーホール管理運営事業
教育振興整備基金

全ての事業を精査し適正と評価します。

【教育施設整備課】

小学校施設整備事業
中学校施設整備事業

全ての事業を精査し適正と評価します。

【学校教育課】

教育相談事業
問題行動サポート事業

スクールソーシャルワーカー活用事業
学級復帰支援事業
学級運営支援事業
教員活動補助事業
小学校教育振興事業
小学校児童健康管理事業
コア・ティチャー養成事業
低学年学校生活サポート推進事業
ふれあい交流事業
学力充実推進事業
児童就学援助事業
小学校通学支援事業
中学校教育振興事業
生徒就学援助事業
中学校通学支援事業
幼稚園教育振興事業
幼稚園就園奨励事業
幼稚園通学支援事業
学校給食管理事業
丸岡学校給食管理事業
学校給食施設建設事業

全ての事業を精査し適正と評価します。

【三国学校給食センター】

三国学校給食管理事業

事業を精査し適正と評価します。

【春江坂井学校給食センター】

春江坂井学校給食管理事業

事業を精査し適正と評価します。

【生涯学習スポーツ課】

社会教育事業

市民運動推進事業

公民館維持管理事業

公民館運営事業

公民館施設整備事業

国際交流推進事業

青少年健全育成事業

心の家庭教育支援事業

愛護センター事業

スポーツ推進運営事業

保健体育事業

スポーツ振興事業

全ての事業を精査し適正と評価します。

【文化課】

文化振興事業

文化財保護審議会運営事業

文化財保存事業

全ての事業を精査し適正と評価します。

【みくに龍翔館】

文化施設管理運営事業

事業を精査し適正と評価します。

【図書館】

図書館管理運営事業

図書館施設整備事業

記念文庫等管理運営事業

全ての事業を精査し適正と評価します。